滿洲日報
夕刊
三月九日
(日刊)
昭和六年三月十日　滿洲日報　(火曜日)　第八千九百二十八號　(一)

滿蒙諸懸案に關して赤池氏政府に突込む

貴族院本會議（九日）

【東京九日發】九日の貴族院本會議は午前十時十七分振鈴首相代理さしての最後の日、最後の本會議に臨む幣原首相代理は眞先に出席首相席に神妙に控へてゐる、二十二分開議日程を變更し第二、請願委員長（淸岡長言子）の報告あり、この時赤池濃氏（研究）外相に緊急質問ありさて發言を求め

赤池氏　六日の上海電報によれば支那東北交通委員會一代表は今日の滿蒙交渉に關し
一、日本の支那における權益は合法的なるさ非合法的なるさを問はず總てこれを認めざる事
二、經濟的關係を有する問題は總て政治的に關内にて交渉する事の二原則を日本が認めれば交渉に應じないさ稱し且つ吉會鐵道の如きは一つの大なる侵略の設備であるから絕對承認せずさ言明したさの事である、斯くの如きは全く國際信義を無視し常軌を逸した行爲で斷じて默過すべからざる事さ信ずるが外相はこれを如何に見るか、又滿蒙全般に關する支側の態度は悉く常識を外れ或は滿鐵を回收せんさし或は一億九千萬圓の借款棒引を圖るさか種々不法を企てゝゐる斯くの如きは滿蒙の我權益を犯さんさするものである外相のこれに處する方針如何

幣原外相　個人として左樣な意見を持つ人あるやも知れぬが交通委員會さして左樣な方針を執つてゐるさは思はれぬ、滿鐵回收問題や左樣な要求を正式に出すものさは思へない、一億數千萬圓の問題も一、二の人の意見のやうである、滿洲問題については東三省當局さ滿鐵木村理事さの間に非公式交渉中なるが日支間には
一、今回の交渉は外交問題さか政治問題さかいふ所謂談判の形式を執らず飽くまで實質的に懇談する事
二、互に腹藏なく意見を吐露し且つ何時發表するさも差支へなき方法で協議する事
三、以上の方針で各種問題の解決を圖る事
の三點にて兩者の意見一致しこれを公表した
而してなほ種々の誤解風說が出ることゝ思ふが如何なる東三省當局若しくは國民政府自體さ雖も今赤池君の擧げられた事を計畫して居るさは信ぜられない、但し萬一支那が非合法非合理な要求をなす場合があれば勿論斷乎としてこれを拒絕するものであると共に適當の覺悟をも有してゐるものである事を申し上げて置く

赤池氏　外相の斷乎たる決心を聞いて安心したが前述の非合法的行動は東三省當局も國民政府も內々考慮してゐるものさ信ずる又支那全般にもその風が瀰漫し種々不當な企てがある、それを外相は如何に見るか

外相　一部には左樣な者もあらうが今日の中華民國は建設的方面に努力してゐるから非合法手段卽ち破壞的手段を方針さしてゐるものさは信ぜられない

赤池氏　事實は外相のいふさころさ甚だ違ふ
さて再び交通委員會代表の聲明、鑛事裁判の不公平、關金稅問題、王正廷氏の排日運動並に對日決戰準備その他數項につき果露な說を

なし外相に迫る
外相
一、交通委員會代表の個人の意見さ申したのでなくその代表が個人の意見さして發表したのださ申した
一、王正廷が日本さ戰爭する決心だと聲明した件は外交部ではこれを取消してゐる
一、關稅についても條約に反せざる範圍にて支那が實施する以上他から彼是いふべき筋合ではなからう、しかしあの程度の遣方が穩當なりや否やは別問題である、關金稅撤廢も條約違反さはなるまい
一、不確實債務の整理はまだ正式の問題さなつてゐらぬが不穩當なる要求をなすやうなことはあるまい
一、上海地方法院が日本人に不利益な處置をさる事あらば抗議する
一、教科書に排日を挿入してゐる事は傳統であつて却々一朝一夕に除き得ない問題だ
一、支那一部政治家中に力を以て治外法權を撤廢しやうさしてゐる者あるが我々は左樣の事なき樣期待してゐる

赤池氏　前言を繰返した上我國さしては如何にしても滿鐵を保護しかつ其の支線を培養せねばならぬが我國の既得の各鐵道線すらも支那側の無斷敷設に放任されこのため條約違反の滿鐵併行線は完全に支那側によつて完成された
さて當局を詰る

外相　打通線その他の併行線は昭和四年六月以前に成立したものであるが滿鐵もこれにより不當の侵害をされぬやう又支那鐵道も立つて行けるやうにしたいさいふのでこの點も今回の交渉の問題になつてゐる

赤池氏　奉海線敷設を滿鐵が許した事は實に無念であるこれを許したばかりに支那側の併行線が成立した

外相　これは併行線でなく滿鐵の培養線である

赤池氏　これを併行線でないさは驚いたこのため吉林方面の物資までが皆支那鐵道の方に出るやうになつた

外相　政府は飽くまでもこの線は滿鐵の培養線さ信ずる
斯くて午後零時五分休憩さなる

廣田大使カラハン氏と會談

漁業問題、銀館問題、ルーブル問題等目下日露の外交交渉が世の注目を惹いてゐる折柄過般近衞秀麿氏がモスコウにおいて指揮した演奏會に偶然同席した廣田駐露大使さソウエート外交部長カラハン氏が演奏會もそつちのけに何か密談に餘念がないさいふ一齣をカメラに納められたのがこの寫眞である

濱口首相けふ參內

秘書官、主治醫附添ひ

【東京九日發至急報】濱口首相は九日午後一時四十五分、シルクハット、フロックの禮裝で中島秘書官に助けられ自動車におさまり、中島氏、濱口主治醫附添ひ宮城に向ひ、同一時五十分御車寄より大奧に參入した

勸告を斥けて悲壯な決意

あす登院の濱口首相

【東京九日發】八日の濱口幣原兩氏の會見に於て幣原首相代理は極力首相の登院延期を勸告したが首相は主治醫も絕對には登院を止めないのみならず首相自身絕對恢復の確信を以て豫算案が議會にかゝつてゐる間に是非登院したいさいふ悲壯な覺悟を示したので幣原首相代理もこれ以上首相の決意を翻へすやうな言葉は用ゐなかつたが首相の容態は一時順調に恢復にむかつ、あつた時よりも最近下痢した事や登院のため少し無理したゝめか大分疲勞衰弱の色が見受られてゐるに拘らず閣僚顧問等の勸告を退けて無理にも登院せんさするに至つたのは首相自らの自信の力による事は勿論首相の政治道德的責任によるもので首相は一切の事情を退けて敢然倒れて後止むの固き決意を以て登院するに至つたものである

濱口首相の出席順序

【東京九日發】濱口首相の容態は下痢のため恢復期が非常に遲れたので登院後の病首相の負擔を輕からしむる目的を以て民政黨は十日濱口首相が登院しても十日の代議士會に對しては安達內相を代理さして挨拶せしめ議會に對しては午前は貴族院、午後は衆議院さいふ順序で出席するやう取扱ふはず

幣原代理はけふ解任

【東京九日發】濱口首相はいよいよ十日より登院することゝなつたが九日午後左の如く發令あるはず
　內閣總理大臣臨時代理　外務大臣男爵　幣原喜重郎
　內閣總理大臣臨時代理被免

貴院減稅委員政府に有利

【東京九日發】貴族院における減稅案の特別委員の顏觸れは德川議長の御用振によつて略ぼ政府に有利に決定を見たが、これに對し貴族院各派間には可成りの反感あり殊に反政府派には前田利定子を落選せしめたことは不都合なりさしこの際これが對應策さしては黑田長和男を引込め國防問題に重大なる關係を有する井上淸純男を

忠南道廳移轉可決

けふの貴族院分科會で

【東京九日發至急報】貴族院豫算第六分科會は九日午前七時四十分府原案を可決した、卽ち懸案忠南道廳移轉費三十五萬九千圓を復活するに決した譯である

研究會態度決定

【東京九日發】貴族院研究會は九日午前總會を開き豫算案に對する態度決定につき協議の結果忠南道廳移轉費復活を滿場一致可決承認した

兩黨首の會見

適當の時期に實現せん

【東京九日發】安達內相は八日午後二時濱口首相を訪問し會談要件につき報告したが議會向上に關する問題については首相登院後適當の時期において濱口、犬養兩黨首會見して解決するさ

公正會の態度

豫算案に對する

【東京九日發】貴族院公正會は豫算案に對する態度決定のため八日午後一時から總會を開いたが第一分科（歲入大藏）については歲入見積り過大につき警告的附帶決議に附し、第二分科（內務、文部）は教育刷新、小學教員減俸問題につき何等かの意志を表示し、第六分科）拓務、鐵道）については忠南道廳移轉につき一人一黨主義の原則により自由問題さすることに決した
新に指名すべしさの意見が擡頭しつゝあるが、若し黑田男にして辭任することあらばその成行は重大視さるゝであらう

華北日報社

黨員に襲擊さる

【北平特電九日發】國民黨の機關紙たる北平の華北日報は八日數十名の黨員に襲擊され機械破壞その他大損害を受けた

温室を見舞ふ地震の前ご後

温室に嵐はない、だが地震はある、昨年六月の大整理がそれだ
◇
整理、職制改正、人事異動、減俸節約、能率增進。そして雲の上からの屬僚導々、滿洲にゐながら滿洲の寒さを知らないサラリーマンにさつてこれ程恐ろしいものはない、地震を豫報するサイレンがうなり出すと四萬の社員はこの抗し難い自然力の恐ろしさにペンを持つ手も止めて仕事などはもさより手につかない、麻雀會に夜を明かしたあの夜のことが、家族のことが、そして成り行きに戰々して來ただらしのない過去の姿がそれからそれへさ思ひ出されて來る、死の直前に誰しもが經驗するさいふ緊張しきつた氣分だ、その時には課長も主任もない、誰もが平等だ、悲壯を極めた送別會があちらでもこちらでも催され
る、課長や部長殿の御馳走に來ひまで平素さは一變する、徹底したデモクラシーだ、地震さいふ恐ろしい力が一切の階級を打破してしまふのだ……だがそれは地震の前夜だけだ
◇
大震災の跡始末も一段落つい
た、滿洲にも春が來た、恐ろしかつたあの夜のことが記憶から薄らいで行くと人間のあさましい一面がむく\〳〵頭を擡げて來る、僥倖で榮轉した課長が何時の間にか實力の課長になる、言葉使ひも重々しくなる、事務刷新とか能率增進などの唯一の武器が多くの規則を作らせる、
そして一度打破された階級が又築き上げられる、昇給やボーナスに學士様の品位を說き忘れて來た平社員が特別表の厚意を表する、かうして社內の隅々まで官僚化が猛烈な勢ひで沁み込んで行く、しかもそれらが社外の者にまで强要するやうになるから度し難い
◇
やはり地震は必要だ、世間の嵐をガラス越しに見てゐる溫室の植物にはせめて地震位は適度の淨化作用だ、野性味を多少なりさも復活させる還元作用だ、シベリア嵐や蒙古風の吹き荒む滿蒙に溫室の植物はあまりに不釣合ひだから（浦路）

五ケ年計畫は成功

ダンピングなど的外れの中傷

全露議會でモロトフ氏演說

【モスクワ八日發】ソウエート全聯邦議會は各地方代表者約三千名を集め本日當地オペラハウスで開會された、會期は十日乃至十四日中央執行委員會の改選が行はれる、なほ開會席上人民委員會議長モロトフ氏は左の如く演說した
資本主義の世界が經濟的恐慌に惱んでゐる時ソウエートの五ケ年計畫は着々成功を收めつゝある、外國ではソウエートが强制勞働により生產された物貨をダンピングするさ主張してゐるがかゝることは的を外れた中傷である【寫眞はモロトフ氏】

滿鐵附屬地行政の經濟化を圖る

來月上旬事務所長會議で研究

大森地方部長の地方行政に對する方針は滿鐵沿線附屬地を以て滿洲の經濟的開發の根據となさんさするにあるのでこれがため經濟を無視した市街計畫は無意義なりさこの目標を定め着々新方針實施の研究に沒頭してゐるがこれが實行に關する指示を與へ且つ各地方に適した具體的施設を講究するのを主要なる議題さして來る四月上旬本社に地方事務所長會議を招集することゝなつた、これに先だつて大森理事は從來の地方部と殖產部との關係があまり緊密でないために種々の不便を伴つてゐたので之に武部殖產部次長を地方部に拉し來つて殖產部さの提携を實現したが更に今後當面の起る毎に兩部から委員を出して協議しその外係員の意見の交換、書類交換等によつて愈々地方行政の經濟化を實現するさ

蔣、胡兩派の相反する政見

【南京特電八日發】胡漢民氏の拘禁事件について次の如く觀測されてゐる、卽ち最近蔣、胡兩派の確執は愈々露骨になり、事ごとに兩派は見解を異にするに至つたがその主なるものは

約法問題　蔣派は國民會議において訓政期間の約法を制定し黨と國民はこれを遵守し以て憲政時期に入らうさするに對し胡派は總理の遺訓全部が約法だからその必要がないとの理由で反對した、この爭論は最近に至つて胡派優勢さ傳へられてゐた

借款問題　胡派はアメリカからの十億オンス銀借款を迎へやうさするに對して蔣派は國際聯盟の一億英磅金借款に應じやうさし、胡漢民氏さ宋子文氏の感情は惡化してゐた

外交問題　蔣派は東北との利害關係から親露政策を採らうさするに對し、胡氏は依然從來の通り英米さの和平政策で目的を達しやうさ考へてゐた

國民會議　蔣氏は昨秋反蔣戰の終了さ共に鄭州でこれが必要を通電したが胡氏は北平擴大會議派が提唱した際、國民會議は總理當時（民國十三年）の一時的政略でありさて反對した關係から國民會議そのものにも反對であつた

左派の擡頭　蔣介石氏は國民會議をして第三次全國代表大會の如く第二の閻馮を出さしめざるには左派との妥協を必要さし漸次陳友仁氏を招くやら汪精衞氏との妥協を策すやうしつゝあつたが左派の擡頭は從來の關係から胡いさは兩立し能はざるところであつた
事件以後胡派は、今や蔣氏は約法を制定して大總統になるのだと宣傳し、蔣派は約法は人民の熱望するところで國內に異論なしたゞ胡氏のみ謬論を以て反對したと主張してゐる

蔣氏の獨裁には飽まで反對する

汪精衞氏各地に通電

【天津特電九日發】久しく行方不明であつた汪精衞氏は最近福建西貢に居住してゐることが判明したが氏は支那各地の同志に向けて擴大會議の宣言通り引つゞき蔣介石氏の獨裁政治を打倒すべく努力する旨を電報して來た

胡漢民氏きのふ自宅に歸る

蔣氏巡警に監視さす

【南京八日發】湯山に監禁中の胡漢民氏は日々衰弱甚だしいため蔡元培、張靜江、于右仁氏等元老の勸告により蔣介石氏も遂に我を折り胡漢民氏を南京に移すことを承諾し胡氏は本日午後五時戴天仇、邵元冲、吳子鎭の三氏に伴はれ湯山を下つて南京の自邸に入つたが非常に憔悴せるもの、如く何人にも面會謝絕で邸宅はピストル拔身の巡警二十名によつて嚴戒されてゐる

六日まで監禁

【南京九日發】湯山に拘禁されてゐた胡漢民氏は病氣の故を以て八日午後蔣介石氏の命により南京城內の自邸に移された、この日胡漢民氏は邵元冲氏さ同行南京警察總長吳子豫氏の率ゆる衞隊に護送されて入城自邸に入つたが同邸は直に總司令部派遣の兵士で監視された、胡漢民氏の監禁は六月頃國民會議の終了するまで續くべく各要人の釋放運動は總て無效に歸した模樣である

瀋營專用貨車運轉

瀋海鐵路公司は沿線の滯貨輸送の能率を增進するため今回北寧鐵路局と協定して瀋營專用貨車を運轉することゝなり本月十日から實行するに決定した、その方法は瀋海十二輛、北寧八輛合計二十貨車を以て一組とする貨物列車五組を編成して瀋海線貨物の營口輸送に專用するもので取扱驛は北寧線營口瀋海線山城鎭、梅河口、海龍、朝陽鎭、東豐、西安である【奉天電話】

遼寧省政府異動

遼寧省政府は今回左の如く異動した
　全省警務處長　孫旭昌
　任安東稅關監督
　省城公安局長　白銘鎭
　任營口商埠公安局長兼營口商埠局長
　步兵第廿旅長　黃顯聲
　任全省警務處長兼省城公安局長

東北省の燐寸專賣實施

久しく準備中であつた東北燐寸專賣制度は此程南京政府の允許を得て愈々近く實施することになつたので東北政務委員會は去る七日附で遼寧省財政廳長張振鷺氏を燐寸專賣總局長に委任し專賣局の組織を命じた【奉天電話】
決も一同議さならう

米公使館分館

上海に設置發表

【上海特電八日發】米國公使館は上海に分館を設け書記官にて執務することに決定した旨發表された

消費組合の理事選擧

滿鐵社員消費組合では理事の任期が近く滿了するので十二日本部に總代會を開き新理事十名を選擧しその互選により專務理事並に常務理事二名を決定する筈であるが專務理事は現任市川健吉氏が再選される模樣である

ルーブル紙幣で東支を買收せよ

天津商會長等、莫全權に通電

【天津特電九日發】天津市商會長張品題氏らは八日莫全權に對し次の如く通電した
ロシアルーブル紙幣の我國に流通されてゐる額は極めて多く全國商民のこれに損失を蒙り破產せしものも亦數へ難し、前に民國十四年全國商會は一致して右ルーブルを以て東支鐵道を買收すべきことを主張したが政局の變化で今日まで懸案さなつて來た、今や露支會議が進行せらるゝに就ては速に本案を提出し嚴重に交渉されんことを望む最も交渉前に財政部は國內のルーブル紙幣在高を調査し以て交渉に備へられんことを望む

東支從業員折半問題

露支交渉で解決

【ハルビン特電九日發】露支交渉に際し問題となるのは東鐵從業員中の支那國籍を有すロシア人で現在五千數百名殘存してゐるので、四月中に全部激決し露支兩國の完全なる國籍者を平等折半の原則により一切を解決するに決定した、なほ露支兩國籍者の比例數は
　ソウエート國籍　七、五八四名
　中國國籍　八、六五一
　二重國籍者　五五二
である、さころで露支國籍者を折半した曉、その俸給はいかに比例されるか、大體において重要地位にあるものはソウエート人が多いから俸給支出額では中國人は平等さならない缺陷があり頭數だけの平等で果して中國側が滿足するかどうか俸給率をも平等となれば幹部にあるソウエートは勞働力の比率に逆比例することになりこの解決

種族問題解決にガンジー氏乘出

回教徒代表と協議

【ニューデーリ八日發】英印平和協定により釋放された政治犯は既に三千名に達したが、ガンジーは今度は印度教徒と回教徒の種族間の難問題解決に乘出し本日回教徒側代表と準備的協議をなした

人事

▲川島千八氏（昭和製鋼所專務）九日午前八時着列車にて來連
▲桑原敏夫氏（昭和製鋼所社員）同上
▲中川增藏氏（吉長鐵路局派遣）同上
▲杉山嘉雄氏（奉天每日副社長）令息高等學校受驗兩添のため十日うらる丸にて上京の筈

壺茶

◇…滿鐵の松島農務課長この頃頻りに會ふ人每に「君、どこか仕事口は無いだらうか」と熱心に求職運動をやつてゐる
◇…「一體誰の就職口なのですか」と聞いて見ると「マアこれを見て吳れ給へ」といつて事務用大机の抽斗を開けて見せる
◇…その中には各方面から投込まれたザッと二百通位はあらうと思はれる失業インテリの履歷書がギッシリ詰まつてゐるので見せられた程の者、悉くダアー…となるのであるが彼の課長用書架の抽斗には、未整理の分がもつと在るといふのだから凄じい
◇…そこで松島氏、いさゝか深刻な顏付で現下のインテリ過剩生產時代の世相を痛嘆一番して曰く君、法、政、經以外の畑でさえ此通りだ、これ等の人々の多くは自分の修めた學問によつてパンを獲ることに適しない人許りなのだ、言ひ換へると適性の如何を考へずに學問卽ちパンさして學校を出て來た人達だ、だが今日は教育を受けたことが直に職業を保障しては吳れない、だから君、今日は教育を受けることは不幸な時代だよ、俺なんかも學問をして無駄にしたつたれ
◇…讀者よ、何うでせう、少くも松島氏の場合この逆說的眞理は？【寫眞は松島氏】

蛇角

大連中央市場の直營問題で引ッ掛つた精算代行の一くさり、遂にこれを一蹴して市で算盤をはぢくことに內定した、かくせれば危い首がある。
◇
濱口首相のめでたき登院を前に早くも往還を豫想して立ち騷ぐ不心得者あり、徒らな策謀は愼むべし、勝ちを揚げ國務の圓滿なる進行を計ることこそ尊し。
◇
忠淸南道廳移轉費問題、貴族院方面の大勢は復活にかたむく、朝鮮統治の將來に禍根を殘す惧れなきか。
◇
支那のムッソリーニ蔣氏、輿論には勝てず、胡漢民氏を自邸に還らす、而も胡氏の再度說傳はるを慮て通信禁止とは、慌てたもの。
◇
英印新協定で名を揚げたガンジー氏、今度は種族問題に奔走、ー氏よりは役者が一枚上か。

漢吉語印

一面は乳虎の形で、正面は日光の二字である、文字刻畫共に精妙である、漢の鏡銘に見日之光さか天下大明の語がある、この日光の二字は右の文の省略されたのであらう。

春をゆく彼女 お晝休みに協和會館前で

清算代行案反對に 市營單一制採用
諒解運動に失敗して 市の方針變る

大連市當局が中央卸賣市場の清算行爲のみを仲買人團體に代行させる市直營案を内定してゐたことは既報の通りであつて、七日に臨時市場委員會を招集する筈であつた、然るに該案が一度び世間に傳はるや各方面より痛烈な反對論が續出し市當局の關係方面に對する諒解運動も亦效を奏せず、今後における該案の運命は殆ど絶望的であることが明白になつたので、當局では鳩首協議を重ねた結果、遂に意を決して純粹の市營單一制を採用することに内定したと觀測する、而して該案に對する有力な論難は既報したもの〻ほかに

一、仲買人に清算事務を一任すれば、市當局は現在の如く市場經營上の實賃をあてがはれる地位に立ち、彼等の實質上の權限が大きいため、第二の水産事件が惹起するのを保し難い

二、現に卸賣人組合は市に對する實賃さへ滯りなく支拂はない有樣であるから、本案實施後においても市對清算機關の間に手數料問題が惹起されるであらう

三、清算機關は結局有力仲買人に動かされ、荷主に對する代金決濟の場合などにおいて有力仲買人の支拂を先にするなど差別的取扱をなす傾を生ずるであらう

次に市當局が清算の市直營に不都合ありとみてゐた集金困難、仲買人の代金滯付、市の蒙る損失などは殆ど杞憂に過ぎないことが各方面から強調されたので田中市長も斷然原案を棄てたものとみられてゐる、但し市營單一制を採用する場合、卸賣人營業權の賠償金を幾ばくに算定するかといふこと、取引決濟方法を特別會計によるか、若くはその他の便法によるかについては愼重の研究を要し今後に持越されるであらうが、市當局において參考案として市營單一案を作成してゐるので、先づ監督官廳の諒解を得たるのち、九日市會閉會後早急に臨時市場委員會を開くことになるものと觀測される、而して市場委員や市議方面では市當局の今回の決意に對し好感を以て迎へてゐる模樣である

けふの大内山 顯官の參賀
來る十三日の御命名日に 御名御稱號御發表

【東京九日發】皇后陛下にはその後御經過至極御順調に拜され内親王殿下の御肥立も殊の外御宜敷由である、九日の大内山は參拜第三日のこと〻て御親補記帳の顯官の參入頻來相踵ぎ賑やかであつた、なほ十三日陛下より賜る御名御稱號は既に御用掛吉田增藏、三上參次兩博士が御内選申上げ九日午前一木宮相より陛下の御内覽を仰ぎ御裁可を得た趣きで十三日御命名當日發表される次第である

星章と銀盃を けふ傳達す
軍事上の功勞者三氏に 菱刈軍司令官から

わが國軍事上の功勞者として陸軍省から表彰される岩井勘六(大連)、東竹實義(鄭家屯)、稻葉信明(奉天)の三氏に對する星章及び陸相名入りの大銀カップ並に賞狀の傳達式は九日午前十一時から關東軍司令部樓上應接室において三宅參謀長、佐野主計監、倉崎兵器部長、稻垣高級參謀その他軍司令部各部長、四邊關東廳内務局長代理ら十餘名參列のもとに行はれた、先づ菱刈軍司令官は岩井氏(滿鐵社員中村信男代理)東竹氏(眞島五郎中佐代理)稻葉氏(缺席)にそれ〴〵賞狀、欄經に收められた大銀盃を傳達し

今回諸氏が多年軍事上功勞多き故をもつて陸相より表彰されるに當り、これが傳達の任に當つたことは私の光榮とするところである、諸氏においては今後ますます軍事に盡されんことを望む、今日御本人が見えなかつたことは眞に遺憾に耐へないが代理の諸氏からよろしく御傳言を乞ふ

かくて閉式正午から菱刈軍司令官は代理の兩氏を將校集會所に招待しお祝ひの午餐會を催した

空と陸との 連絡の通し切符
晝は空、夜は列車客が多く 鐵道省で發賣の準備

【東京特電九日發】最近航空輸送の發達から東京福岡間には一往復の便があり近く上海福岡間の航空路も開設されるが、この航空旅客の中には東京から一氣に大連までも空を行く客もあるけれども大概は晝間は旅客機により夜は列車による旅客が多い、そこで鐵道省國際課はこの實狀に鑑みて旅客機と列車との聯絡運輸を行ひ一枚の切符で旅客機にも列車にも乘れまた手荷物の如きも客は運ばなくても常に同じ列車及び同じ旅客機によつて輸送するやうにしたいと計畫中で近く日本航空輸送會社に交渉して航空輸送の狀態などの材料を求め研究することゝなつてゐる、なほ列車のダイヤなども超特急、特急などの主要列車のダイヤの編成と旅客機のダイヤの編成などは今後打合せの上相互に便利をはかるやうにするのだがこれが實施されゝばわが國で始めて陸から空への通し切符が發賣される譯である然して將來上海航空路が開設されゝば國際航空列車の聯絡も實現する

電車の故障を 手早く直す
滿電で救急車を購入

滿電では電車の脱線、架空線の切斷等電車運轉の故障は大衆的交通機關であるだけ乘客の不便も頗る大なるものがあるので故障の復舊を迅速にするため六年度豫算で電氣自動車(救急車)一輛を購入する電氣救急車は電車、乘合自動車の事故發生等非常の場合は勿論、平常は架線の點檢、修理使用されることゝなるが兼て滿電から電氣事業、經營その他一般について研究すべく洋行中であつた賀來總之氏が今度新智識を輸入して歸朝したゝめ更に同氏を中心に電氣自動車に關する研究を進めることゝなつてゐる

大連商業の 卒業式
優等賞は十名

大連商業學校第十五回卒業式は九日午前九時より同校講堂に於て行はれた、關東長官代理として三浦内務局長、御影池學務課長、滿鐵大出學務課長、永井市助役、大連張本政、小幡子陽兩公議會長各校長等の來賓、父兄等列席し友木校長より卒業生百六十五名に對し卒業證書、賞狀の授與あり關東長官、滿鐵總裁、市長、兩公議會長の祝辭(各代讀)父兄總代山出讓氏の謝辭あつて同十一時過ぎ終つた優等賞狀を授與された者は左の十名である

長尾修、小坂勝三、宮崎一夫、梅宮正、松原正元、石野繁、赤澤誠司、津田一男、松浦正男、岡田勇の諸君

あす交通訓練デー

大連署保安係では十日午前八時から午後十時まで交通訓練デーを實施するが當日は非番全員出動して三班に分ち立番、遊動隊の手で交通整理、放置物件、廣告塔の整理等を行ふ筈

喜劇王チャプリンが 滿洲を通過か
シベリア線で來朝に決る

【ロンドン八日發】目下渡英中のアメリカ喜劇映畫王チャーリー・チャプリン氏は七日記者に對し近く歐洲各地の巡遊を濟ませ最後にロシアに入りそれからシベリア經由日本に赴くことに決した旨語つた――右の報によれば東支東部線により滿洲に出で敦賀に上陸することは汽船その他の都合で不便が多いので結果はハルビンより南下し奉天から安奉線により朝鮮經由渡日するものと見られてゐる(寫眞はチャプリン)

陸軍記念日の 明日の催し
本社も空から祝賀

第二十六回陸軍記念日はいよ〳〵明十日に迫つた、この日大連市役所では帝國在郷軍人會大連聯合分會後援のもとに午前十一時から市内常盤町大連市社會館において祝賀會を催すほか午後七時から常盤小學校で三宅關東軍參謀長の「日露戰爭の思出」と題する講演並に「此處はお國を何百里」といふ映畫の會を入場無料で開くことになつてゐる、なほ日本航空輸送會社ではフォッカー・スーパー・ユニヴァーサルD・O機(奧邊操縱士、金子機關士)に伴野工兵少佐、樫口砲兵中尉、麥田航空會社員(航空少佐資格)E・O機(乾操縱士、乾機關士)に生田歩兵大尉、志波歩兵大尉、安部騎兵伍長、米田航空會社員(工兵少尉資格)を同乘せしめ、午前十一時より正午まで大連上空を數回飛行し、それより旅大道路の西北地區に沿ふて旅順に飛翔、白玉山麓における陸軍射撃場に於て行はれる演習に參加し一路周水子に歸着する豫定である因に本社では記念日祝賀のため三百米の上空より旅大兩市において陸軍側、航空會社側のビラと共に五色紙を撒布することになつてゐるが大連放送局でも「陸軍記念日の夕」の記念放送をなすと

煙幕のため見物人が火傷
原因は發煙劑が氣化せず降下 航空ページエントで

【東京九日發】八日代々木練兵場で擧行された陸軍航空ページエントの煙幕發散の際どうした譯か發煙劑スルフオン酸が充分氣化せず液體狀の儘地上に降つた爲めこれを浴びた見物人は顏や手足に水腫れの火傷を負ひ帽子、洋服、着物、ショール等には無數の穴が開けられ子供等は泣き出すと云ふ騷ぎを演じた被害者は數百名に達する模樣にて中にも澁谷町宮下一番地南郷校(一〇)は左眼を負傷し陸軍々醫學校に入院した、陸軍側も大いに驚き杉山次官、永田軍事課長以下幹部の上同夜放送局から被害者に對し陳謝の放送をなし被害者の申出でを促した、原因は全く不明にて目下取調べ中だが發煙劑は民間の製造に係るものであるが將來の爲め研究を要するものであるが附近の物干にあつた蒲團等に穴を開けられた者多數あり陸軍では恐縮してゐる

南京北平間 郵便飛行
愈よ四月一日から開始

【天津特電九日發】中國航空公司の南京北平間定期郵便飛行はいよ〳〵四月一日から實行されるが、其試驗飛行は「天津號」で去る六日北平着を以て行はれた、航空公司は既報の「蚌埠」「徐州」「濟南」「天津」「北平」の五機を使用するが孰れも米國製で三百馬力、時速九百(?)で飛行士二名の外に乘客四名を收容することが出來るが專ら郵便物の空輸に使用する方針である、濟南天津間は二時間、天津北平間は三時四十分の豫定である【寫眞は北平郊外南苑に着陸した天津號】

彼女は何處へ 男に捨られ 父と喧嘩
身重女給大連署に泣込む

九日午前十時ごろ大連警察署保安係に身の振り方を相談して來る身重の女があつた、彼女は市内櫻町後藤道子さん(二〇)假名―で昨年七月頃市内某カフエーで女給を稼業中、滿鐵社員山崎雄氏(二七)假名―と戀に陷ち間もなく彼は男の寵を擅にする身となつたが彼女にとつては反つて身の

異常が 幸ひとはならず呪ひ叶つて同棲生活をすることゝなつた、初めて味はふ家庭生活に彼女は女らしい幸福を感じたのであつたがこれも長くは續かなかつた男は性來の不良性で會社の金錢を誤魔化し同棲僅か三ケ月で整理の際に馘首され同時に男は東京方面へ姿を晦まして了つた、哀れなるべき彼女の夢は、はかなくも破れ生れ出づる子供のことを思つては涙の日を送らねばならなかつた、それに兩親は市中にゐるが男との同棲を反對された手前

實家へ 歸ることもならず友人の家に身を寄せ日陰の生活を送つてゐるうち仲に立つ人あつて一ケ月前「身二つになるまで置いてやる」といふ親の情に實家へ戻つた彼女の兩親は昔堅氣で事ごとに娘の不仕鱈に就いてくど〳〵小言を並べ立てると彼女はきまつて「出來たことは仕方がない處女でないのが嫌でお嫁に貰ひ手がなければ私を理解して呉れる人が現はれるまで待つばかりだ」これが父に返す言葉であつたその

度毎に 父は娘に悲しい親の絆を斷ち切つて彼女は一週間前實家を飛出してしまつた、しかし懷姙六ケ月の彼女が身を寄せるところは一家もなく家を出る時持つて出た僅かの金も宿屋を轉々するうち使ひ果し思ひ餘つて大連署へ駈込んだものと判つた、同署では目下彼女の父に再び娘の引取り方を交渉してゐる

犯人浦川を收容
一兩日中には全快する

警愛醫院に收容中の昭和亭三人殺しの犯人浦川定吉の容體は注射の反應により發熱のため未だ幾分衰弱してゐるが一兩日中には全快の見込みで九日中には[illegible]支所に收容の筈である、なほ一件書類は七日千葉司法主任の臨床訊問で整つたので意見書を添へ八日殺人罪で送局した

警備力を 充實
自動車配置

關東廳警務局では豫て警察官の增員と共に各種警備用器具を增備して管内警備の充實をはかつてゐるが今般更に撫順警察署にピックアップ七人乘自動車並にサイドカー各一臺を增置して專ら州外の警備に充て、又平生專任警察と撫順署には三十乘トラック一臺を備へたが今後も經費の許す限り大に充實をはかる筈であると

二十本入 曙 八錢 東洋煙草

春が來て 苦力殺到
檢疫に面喰ふ

籠に布團を背負つた出稼ぎ苦力の群が山東よりの入船毎にぞく〳〵來連するが、八日の第廿一共同丸で千二百餘名、九日早朝芝罘龍口から入港した嘉義丸、屋島丸で夫々七八百名から千名近く、また正午入港の天潮丸もデッキパッセンジャーとして眞黒い苦力の鈴なりで面喰つたのは海務局の檢疫官で發疹熱、天然痘、チブス等々の傳染病を背負ひ込まれては堪らぬと檢疫に充分注意を拂つてゐる

袋叩にされ 強盗の訴へ

市内永安街一七五郭恩春(二五)は八日午後十時ごろ自宅前に佇んで居ると突然六七名の支那人が現はれ此奴怪しいと散々に袋叩きにした上郭が所持してゐた金票一圓八十錢を強奪して逃走したと沙河口署に屆出でたが、申立に曖昧な點があるので更に追窮して嚴重取調べた結果、人間違ひで袋叩きにあつたのを憤慨して前記六七名の支那人に重い處分を受けさせようと強盜の訴へをなしたことが判明したので大目玉の上反對に拘留五日に處せられた

吾妻驛倉庫で盜む

吾妻驛發送倉庫内において最近續々として窃盜事件が續出し毛布綿布金錢等が次々に何者かによつて盜まれ水上署司法係りで犯人搜査中のところかねて目星をつけてゐた山東省生れ大連市飛騨町苦力宿舍劉月增(二三)が彼の友人宅に贓品を隱匿して居る事を聞知し、九日早朝逮捕したが犯行を一切自白、目下餘罪取調中

陸軍記念祭

大連神社にては十日の陸軍記念日に例年の通り午前十時より辛島民政署長田中市長仙石滿鐵總裁其他氏子役員參列の上陸軍記念祭典を執行する

田村氏歸國

長年大連中學スポーツ界に盡瘁した大連第二中學校教諭田村稲美氏は今回同校を辭し郷里高知に引上げることになつた

女子商業卒業式

大連女子商業學校では來る十六日午前十時から第一回卒業式を擧行する

天氣豫報 十日 南西の風晴一時曇

各地温度

	九日午前十一時	八日最低
旅順	五、九	零下七、〇
大連	八、五	同七、〇
營口	八、一	同八、六
奉天	七、八	同九、一
長春	四、七	同九、七

短氣から 剃刀自殺
生命は取止る

市内沙河口霞町特五號一二滿鐵工場從業員大下總松氏は七日午前十時ごろ自宅便所内で鋭利な日本剃刀をもつて左右上腹部を斬つて自殺を圖り便所内に苦悶して居るのを家人が發見し比企醫師の應急手當の後、滿鐵沙河口分院に收容し生命は取止める見込である、原因は自分の實兒の養子になつて居つた長男が本年二月死亡したのでその後始末で養家との間に保險金問題等で紛糾して居るのと性來の小心短氣者のことゝてカツとなつて右の始末に及んだものであると

艦隊入港協議

九日午前十時より既報の如く準備三際會議室において滿鐵準備、水

暗流阿修羅館（5）

生田蝶介　挿畫　藤井耕達

發端　木母寺裏（五）

廚の戸はお粗末に出來てゐて、へぎ板のうへに、下の方が二三寸透いてゐた。

松造はまだ子供だからたまらない、その隙から、折れるやうに腰をかゞめて覗いたものだ。

「小父さん」

中が暗いから、次第に顏を押しつけるやうにして覗き込んだ。

「小父さん」

が、中からは何の返事も無かつた。

「やつぱり居ないやうだな、訝しいぞ、小父さん。どうしたんだらう」

もう一度首をひねつて

「ほんとに訝しいな」

こちらも、縁先に訝しさうに立つてゐる母親に、

「小父さんは居ないよ阿母さん」

「さうかい、確に廚と思つたんだがね、それでは違つたか知ら」

「さうれ、大抵大丈夫とは思ふけれど。水を水瓮や手桶やに澤山汲みあげておいておくれ」

「うん、よし」

「井戸の中に陷らないやうにね」

「もう赤ン坊ぢやないよ」

「ほんに、さうだつたね」

もうあの兒も九歳になつたのだ。

それにつけても夫はどうなつたであらう。何處にゐるのか、生きてゐるのか死んでしまつたものか、誰に訊いて判るのか皆目雲を攫むやうなものである。

再び歸つて來てくれる日があるのならば、かうして苦勞し通してゐても甲斐があるといふものだが、それも歸つて來るものやら來ぬものやら、さきを思ふと暗黒の淵を見てゐるやうな。

夫と親友だつたといふ今日の侍或は夫のことについて何か知つてゐることもあらうかと今宵それを樂しみにしてゐたものを、またちらりと見えて掻き消す樣に居なくなつてしまつた。

さつおいつ思案の包を作つてゐると、

「えらい火事になりましたな」

といふ聲。

まつちがふり向くと、件の侍。

「あ、お戻りなさい。廚とばかり思つてゐましたが……」

「火事を見に行きましてな」

「木母寺までで？」

「うかうかと」

「まあ！」

云つてゐるうちにもどん〳〵と燃え上る火の手が此家の庭を明るくして、まつちの顏もほのぼのと紅い。まつちは何とも無いとはいふもの、どうも落着けない氣持で、まだ部屋の中をまた徘徊々々した。

「ええ、開けてやれ！ばあー」

廚の戸を松造、がたんと開けた。

「やつぱり居ない。何アんだ、怪しい小父さんだな。何處へ隱れたんだらう。どうも初めから容子が變だと思つてゐた」

松造はすぐ諦めてばたんとやけに戸をぶつつけると、子供ながらも、また心配さうに木母寺の方を見て、

「よく燃えるなあ」

と云つてくるりくるりと廻りさつさと母親の方へ駈け出して來た。

まつちは、それでも押入を開けて、何か掻き分けて風呂敷の中に入れてゐる。

光格天皇の寛政二年三月二十四日の木母寺の火事は記錄にも殘つてゐるが、その原因については何も記してない。

この火事こそそれであつた。

「阿母さん、何か手傳はうか」

「ああ」

「何を爲よう」

悲恋の者・・・松竹蒲田現代劇特作品栗島すみ子、高田稔の顏合せで監督は池田義信、結城一郎、齋藤達雄、山内光、花岡菊子、光喜三子、山本冬野、鈴木歌子等々賑やかなキャストで[illegible]（帝國館上映）

映畫館への希望（上）

正覺坊

その一

ディスク式發聲裝置を廢してフイルム式に改むる事、それは小資本の常設館には負擔が重過ぎるので滿鐵の協和會館あたりで率先してW・E式發聲機を据える。國際都市であり時代の最尖端を絶えず歩いてゐるといはれる當市だ、一九三一年安藝音機の感あるトーキーを聽いて尖端ぶるはチト矛盾も甚だしい。

その二

當地トーキー解說者は恰も通譯の其の如く發聲後に邦語に飜譯してゐるが、之ではスクリーンに活躍する俳優の氣持とその發聲と同時に理解するのは至難でどうもピツタリ來ない。それが發聲前に解說し終せるとバスやソプラノが全然解らなくともシヤベるのと同時に、はゝーと彼等彼女等の意中を察し得て面白味が倍加する事必然。又觀衆の動きに連絡がされて映畫の進行と共にストーリーを比較的明瞭に呑み込め、チグハグな所がなくなつてピツタリとしてくるのである、といつてこの解說法が理想的なことは斷言できないが大連の映畫說明者のされる解說より幾らか進歩してゐるのではないかと思ふ。又語學（英語が主だが）のカラツキシ解らないそしてルーズな一部解說者はオールトーキーが無字幕なのをいゝ事にしてデタラメなやりですかも知れない、またトーキー程うるさいものはないんで、そこまで種々研究し、なんとかして日本人にアメリカトーキーをわからしめたいものだとアチラでも日本でも營業をしぼつた結果綱除の一策として表れたのが例のサイドタイトルである、これ位の事は誰でも御存じの筈だが話を進める上に於てチヨツト必要になつたのでサイドタイトルとは幻燈でスクリーンの横チヨへ邦文タイトルを寫すのを言ふのだらうと思つてるが、そうですか？このサイドタイトルを邦樂座で初めたのだが大した評ばんで之ならトーキーも左程でもないと言はれたが、まだ〳〵完全の域には達するわけにはいかない、それが五、六日前パラマウントから邦文タイトルを畫面に燒付けたフイルムが輸入されるに及んで俄然問題は急轉直下解決とまでは行かないが總解なトーキーに一曙光を與へたものである、今後米國映畫會社は日本館にはこの方法を採るのではないかと思はれる、こうなると第一に悲哀を感ずるのが解說者だ、之を機會にオールトーキーには解說者は不要になる、所で之は東京での話で大連ではかういふ時機は今のところ到來しさうもないので、今にしていさゝか映畫の威あるが前記の解說法（へ創始者は松井翠聲氏）を採られん事を希望する。

その三

題名と配役を印刷するに過ぎぬ大連常設館のプログラムを大いに改良して、トーキーが上映される場合には、必ずストーリーの梗概の全部を載せる事である、この一讀によつてストーリーを理解する上に非常に助けになる、次にレヴユー映畫の場合は歌詞をのせる事、それからダイアローグの一部分でも載せる事はない原文のまゝ載せる事も、語學の研究に有益である、東京のトーキー上映館ではすべて右の様式によるプロを發行してゐる。

噂話

[illegible]

キネマと演藝

童謡民謡舞踊會の會券前賣

既報の如く大連舞踊研究所の普通科生第二回童謡民謡舞踊大會公演は、愈々三月十五日午後一時より協和會館にて開催するが三月六日より前賣券の發賣を左の個所にて開始した

浪速町　山葉洋行
大山通り　浪速樂器店

尚座席券の引換は三月十四日午前八時半より社員俱樂部にて行ふ由

滿洲日報

社説

入學者銓衡は永遠の謎か

[illegible]も入學試驗は何故に必要になるかといへば、それは云ふまでもなく應募人員が募集人員に超過するからである。百人募集してゐるところへ、三百人が殺到すれば二百人が淘汰されるのは自然の理法であつて生存競爭の當然の現象である。而して競爭の條件に腕つ節の強さが要求されゝば腕力の強剛な者が勝を制し、美貌が條件となれば好男子美人が先づ勝利を占め、ランニングのスピードが條件となれば足の速い者が最後の榮冠を得るのはきまり切つたことである。中等學校の入學試驗の場合は普通教育の學校であるだけに學力が銓衡の條件となつてゐるから學力の劣つた者が當然落伍者となる譯である。ところが、入學の登龍門開扉の最後の鍵である學力なるものに對する教育者の解釋が實に區々である。ある教育者は主として記憶を要求し、又或教育者は記憶を極力排斥しやうとするが、記憶を重視することも誤りであれば、之を無下に排斥することも亦正當ではない。

◇

然らば、若し中等學校の入學試驗が是非行はなければならないものであるとしたならば、如何なる問題を課すべきであるか。恐らくそれは多くの教育者の頭の中に依然として未解決のまゝ取り殘されてゐる問題であり、また永遠に解決されない謎であるかもしれない。此の謎を解くものとして、一時メンタルテストなるものが教育界にもてはやされたことがある。しかし、それは僅か二三年の中に、役に立たないものとして殆んど顧みられなくなつてしまつた。その次に現はれたものは入學試驗を小學校に轉嫁した内申成績の尊重である。しかしこれも内地の教育界にあつては情實地獄に姿を變へて遂に其の破綻を示し、本年は再び昔の筆答試驗に逆戻り、試驗地獄呪訴の聲が巷に喧しくなつて來た。幸ひ州内では今日まで内申に對して大した不平の聲もなく表面順調な歩みを續け、さもかくも入學者銓衡の理想境が實現されやうとしてゐたのであるのに、内申制度不合理を説く聲漸く多くなつて來たのは果して何を物語るものであらう。

内申成績による順位決定が極めて不合理であることは今更らの問題ではなく、採用當時からの問題である。やがては何等かの形で破綻すべき性質のものであるのである。かくて再び入學試驗が内地同様關東州内にも再現し、受驗兒童は準備教育に精魂を疲らせ、日頃の體育も、肝油の力も、太陽燈の偉力も何ら効果を見ないといふ矛盾を現出するであらう。

◇

兒童の健康を破壊し、小學教育を覆へす試驗地獄は實に呪ふべき[illegible]ものであるならば最後に殘るものはやはり入學試驗であるが、入學試驗が最後の方法であるならば、今後の教育者の攻究すべきものは結局試驗問題の研究であつて、中學校の入學志望者全部を收容し得るやうに中學校が增設されない限り、それは中等學校當事者に永遠につき纏ふ研究題目で、吾人は此の謎を如何に解くか、當事者の手腕に待たうと思ふ。

更生の意氣で精勵し御奉公の至誠を盡す

參內歸邸後に濱口首相から聲明書を發表

【東京九日發】濱口首相は大宮御所より官邸に歸つた後左の如き聲明書を發表した

負傷後に於ける私の健康狀態は最近漸く恢復したので本日午後二時參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ天機を奉伺し內親王殿下御誕生の御慶事につき御恐悅申し上げ又病中の御禮を言上し尙は皇后陛下に對しては河井皇后宮大夫を經て御機嫌を奉伺し內親王殿下御誕生につき御祝詞を申し上げ午後三時頃大宮御所に赴き皇太后陛下の御機嫌を御伺ひ申し內親王殿下御誕生につき奉祝の微忱を捧げ奉り只今歸邸した次第である、斯くて幣原內閣總理大臣代理は解任せられ爾後私は直接國務の總理に當る事となり愈々明日より登院するの運びとなつたのである、これ全く天恩の厚きと國民の同情の深きに依るものであつて今後私は更生の意氣を以て益々國務に精勵し奉公の至誠を盡す覺悟である

多少無理あつても減稅は政府の義務

藏相大口喜六氏の猛襲を一蹴　衆議院豫算總會（九日）

【東京九日發】衆議院豫算總會は九日午前十時三十五分開會質疑を續行し

大口喜六氏（政）　失業救濟の道路工事費を追加豫算に出さねばならなかつた理由如何

大口喜六氏

井上藏相　道路そのもゝ調査が遲延したからである

大口氏なほ海軍の支那事件費等につき同樣追加豫算に出した理由を訊した後

大口氏・・　教育改善及び農村振興基金特別會計の金を失業救濟資金附利子補給に使用せしはその使途に反せぬか

藏相・・　失業救濟は實質的には農村振興と認めるからである

大口氏・・　本豫算剩餘金一千二十四萬圓中追加豫算で一千十三萬圓を使へば殘りは十一萬圓である天變地變があれば第一第二豫備金によるといふがこれも多額の金ではない斯かる狀態で減稅したのは無理ではないか、我國將來の財政に對する藏相の所見如何

藏相・・　財政の安固を圖る點よりいへば減稅は無理である、然し經濟界の事情から見て剩餘金があり、而かも財政當局として努力すれば遣つて行ける見込みがあるならば減稅するのが政治家の國民に對する義務だと思ふ

大口氏・・　只努力したら行けるでは困る具體的にいつて貰ひたい

藏相・・　今日的確にはいへぬ、行政財政全般に亘り整理したら行けると思ふ、その結果は七年度豫算に現はれるであらう

大口氏・・　政府は一億五千萬圓の大藏證券を發行してゐても國庫金に餘裕があれば勝手に振替使用が出來るか

藏相・・　その通り考へてゐる

大口氏・・　然らば專賣局で必ずしも發行の要なき四千萬圓の大藏證券を專賣局分として發行しこれを一般會計で振替使用しても差支へないか

藏相・・　一般會計が一億五千萬圓で足らぬので專賣局分四千萬圓で合法的に[illegible]して追つたが

大口氏・・　一般會計一億五千萬圓の大藏證券で不足すれば專賣局で一億一千萬圓まで發行して融通するのでは大藏證券に限度を設くるのは何の役にも立たぬ事になるではないか

藏相　一般會計が一億五千萬圓の滿額まで發行しても國庫金が足らなくなつたから專賣局分を發行したのである

と要領を得ぬ答辯で逃げる

田昌氏（民）助け船を出し平野專賣局長富田理財局長等說明に努むるも大口氏承服せず

大口氏・・　大藏證券の償還すら危ぶまれてゐる今日こんな遣り方では國家財政の將來は憂慮に堪へぬ

と益々追窮する

藏相・・　大口君のいはれるやうな事もあり得るやも知れぬが法律を改正し一般會計の支拂ひ[illegible]を作る意志はない只今後監督を嚴にし左樣の事なき樣にしたい

富田理財局長　大藏證券は今が今と發行し得るものでないから目先支拂豫定があれば二、三千萬圓の餘裕ありとも大藏證券の發行をなする事はある

と補足し若宮貞夫氏（政）より官吏の整理につき質問あり

武內委員長　本日提出された昭和五年度歲入歲出豫算追加第一號を併せて議題にする旨を宣し井上藏相の說明ありて午後零時三十三分休憩

午後再開

【東京九日發】衆議院豫算總會は午後二時十二分再開劈頭島田俊雄氏（政）議事進行につき發言を求め

島田俊雄氏　濱口首相は本日參內されたとのことであるから明日よりいよいよ登院されることゝ信ずるが、本豫算委員會に對しても質問終了前に出席の上豫算案に關する我々の質問に答へられるやう取計られ度い、又各植民地の長官や總督が貴院に議席を有するとは云ひながら徒らに滯京し植民地に於ける重大任務を放棄し種々策動してゐるとの噂がある、斯くの如きは拓相の責任問題である、然るに余の質問に對し首相代理が何等答へざりしは不都合だ

と難じ次いで質問に入り中谷貞賴氏（政）抵當證券發行から不動產金融に亙つて質問の後

大口喜六氏　藏相は資金の都會偏在を避け地方還元の必要あるを言明しながら郵便貯金增加約五億圓、預金部貸附回收額二億四五千萬圓中四億圓が國債大藏證券、その他特別會計への融通等に運ばれてゐる、この點に關する政府の方針如何

井上藏相　現在運用を決定してゐる預金部資金が實施されゝば地方還元の實が擧がるものと信ずる

大口氏・・　政府は國債を六十億以下に喰止める方針なりと聲してゐるが實は失業公債、交附公債等のため六年度末には六十億九百萬圓に上る計算である、當初の方針に反するこの公債增加に對し藏相は如何なる方針を有するか

井上藏相　失業公債とドイツ賠償金減債基金繰入中止とが主因となり明年度は幾分公債の增加するは甚だ不本意である、併しこれは臨時緊急の措置で非募債主義の放棄ではないから出來るだけ早くこれ等例外的のものを止めたい

幣原首相代理の解任を內奏

內親王殿下御降誕の御祝詞を言上し退下

【東京九日發】九日午後一時五十分宮中に參內せる濱口首相は直に天皇陛下に拜謁仰付られ天機を奉伺したる後、內親王殿下御誕生の御祝詞を言上次いで病氣中有難き御沙汰を拜したる事に就き御禮を奏上し更に幣原首相代理解任の內奏を爲して退下し續き皇后陛下の御機嫌を奉伺し二時五十分退出更に大宮御所に皇太后陛下の御機嫌を奉伺し病氣全快の御禮を言上した、尙首相と相前後して參內せる幣原首相代理は濱口首相の拜謁後天皇陛下に拜謁仰付けられ首相代理として在任中の御禮を言上して退下濱口首相と同樣大宮御所各宮家に伺候し御禮御挨拶を申上げた

首相代理罷免

【東京九日發】九日午後二時半左の如く發令された

外務大臣男爵　幣原喜重郞

內閣總理大臣臨時代理罷免

區裁判所の事務停止を難詰

法相に所名の發表を迫り政友側騷いで休憩

中谷氏今度は法相に抵當證券についての質問を繰返し

中谷氏・・　政府は明年度に全國六十一箇所の區裁判所を廢止するといふが事實か

渡邊法相　裁判所の廢止は法律を要するから廢止法律案を出さぬ以上左樣なことはない、只一時的の事務停止をなす計畫である

中谷氏・・　一時的とはいつまでゞあるか

渡邊法相　財政上の餘裕の生ずるまでの積りである

中谷氏・・　それは裁判所構成法違反であり、行政權を以て司法權を侵すもので前例なき無法な遣り方である

渡邊法相　裁判所廢止は法律に依らねばならぬが事務を一時的に停止するや否やは法相の權限に屬する行政上の事務である

砂田重政氏（政）　六十三箇所の區裁判所の事務停止のため幾人の判檢事を減員するか、司法官の身分保障を如何に考ふるか

渡邊法相　判事二十名、檢事十名を減ずる豫定である、併し年々判檢事七、八十名の自然退職者があるから現任者の辭職を強要することは絕對にせず只缺員不補充に依つて目的を達し得ると思ふ

砂田氏・・　事務停止をなす六十三箇所の區裁判所の名稱如何

渡邊法相　それは大體決つてゐるが今後動くかも知れぬし人心の動搖を來す虞れあるため差控へ度い

砂田氏・・　發表出來ぬなら我々はこれ以上審議を進めることが出來ない

と振んだが

と迫り政友側一齊に「亂暴だ」「不當だ」と總立ちとなり法相は强硬に發表を拒否し遂に收拾附かず、武內委員長は四時十五分十分間の休憩を宣す

答辯を保留して波瀾なく散會

五時四十分再開し

武內委員長　司法大臣の答辯の順序であるが、今法相はいろいろ考慮中であるから暫くこれを留保し次の質問に移り度い

と田川大吉郎氏を指名すれば議事進行につき發言を求め

島田氏・・　區裁判所の事務停止は實質上區裁判所の廢止である、斯くの如き司法權に關する重大事項を行政權を以て左右する如きは世界に例を見ぬ、驚き入つた遣方である、而かもこれに依り節約した金を以て現內閣失敗の結果たる不動產金融行詰りの打開策としての抵當證券法實施に[illegible]、濱口首相は留守中に起つたこの事件についても勿論責任を取らねばならぬと信ずる、我々は裁判所構成法第十三條に依りかゝる擧に出たことは司法權に對するクーデターと斷ずるものである、良く首相と協議の上明確な答辯を望む

と述べ田川氏の質問に入る

田川大吉郎氏（革新）　國際的金爭奪につき藏相の所見如何

井上藏相　金爭奪は英佛間に問題となつたが我國では未だそんな問題はない、只國際貸借や證券株式投資その他貨幣移動の原因については充分注意し警戒する

田川氏更に國際聯盟と支那との接近につき政府の注意を喚起して六時十五分散會した

抵當證券法案は役に立たぬ

山岡氏が得意の法律論　貴族院六會議（九日午後）

【東京九日發】貴族院本會議は午後一時五十一分再開、再び日程を變更し

第三　抵當證券法案（政府提出衆議院送附）

第四　不動產登記法中改正法律案

第五　民事訴訟法中改正法律案

第六　競賣法中改正法律案

第七　民事訴訟用印紙法律案

第八　日本勸業銀行法中改正法律案

第九　農工銀行法中改正法律案

第十　北海道拓殖銀行法中改正法律案

第十一　國稅徵收法中改正法律案

第十二　貯蓄銀行法中改正法律案（以上何れも第一讀會）

の十案を一括上程渡邊法相、小川大藏政務次官より提案理由の說明あり質問の爲め

山岡萬之助氏（研究）　要するに此の抵當法案は砂上樓閣で殆んど我國今日の金融難解決の役に立たない政府は將來之を完全なる證券法に改正する意思を有するか、又登記法を根本的に改正しないか

渡邊法相　抵當證券は普通の手形と異ならない性質のもので無價値危險なるものではない裏書者の信用次第で立派に流用する登記改正の必要はなからう

と答へ更に長島民事局長、小川次官の答辯あり山岡氏再登壇して答辯を論じ次に奧平昌恭伯（研究）自席より「本法の恩典を農民に公平に與へよ」と希望し

小川次官　農村に對しては抵當證券と金融を圖る事にしてあるから不公平でない

と答へ一括して前田利定子（研究）以下九名の委員に附託、次いで

第十三　治安警察法中改正法律案（政府提出衆議院送附）（第一讀會）

齋藤內務政務次官より提案理由の說明ありて婦人公民權案委員に付託

第十四　簡易生命保險法中改正法律案（同上）

中村遞信政務次官の說明あり

高橋琢也氏（交友）　遞信政府は小兒保險に依り運轉資金を增加せしめる目的であらうが之は民業壓迫だ

と例に依り嫌味たつぷりな千言を費して質問し中村次官之に答へると議長定足數を缺く虞れありと延會を諮り委員附託とせず四時五分散會

けふの貴族院

【東京九日發】十日の貴院は本會議は休み午前十時より豫算總會を開き午前十時開會澤柳[illegible]保伯、藤村義朗男、坂本彰之助氏等の質疑に入り續いて稻田昌植男、[illegible]村、竹越、坂本彰之助氏等の討議が行はれる筈

貴族院各分科會

何れも原案を可決

【東京九日發】本日の貴族院各分科會は左の如く何れも各豫算案を原案通り可決した

第一分科會　貴族院豫算第一分科會は午後一時開會、議會費、外務省關係豫算に就いては入見積過大の疑ひ充分なるが政府は所期の歲入を擧げるため奮勵すべき旨の希望決議を附して原案通り可決し午前十一時四十九分散會した

第三分科會　貴族院豫算第三分科會（內務、文部）は九日午前九時四十五分開會、豫算總會の後討議に入り神社關係にては「神社費を增加し神社崇敬の本義を全うするを望む」文部關係にては「思想惡化防止につき一層有効な方法を講ずべきを望む」との兩希望決議を附して原案通り可決した

第四分科會　貴族院豫算第四分科會（陸海軍）は九日午前十時半開會陸海軍兩省所管豫算を原案通り可決し午前十一時四十九分散會した

第五分科會　貴族院豫算第五分科會（農林、商工、遞信）は九日午前十時四十四分開會農林、商工、遞信三省所管豫算案を原案通り可決、遞信省豫算に關する案可決十一時三十二分散會

けふの衆議院

【東京九日發】十日の衆院は午後一時開會濱口首相の挨拶あつて日程に入る豫定であるが首相は午後零時より首相官邸で臨時閣議を開き總って討議採決に入る豫定である

追加豫算

第一號案提出

【東京九日發】政府は九日衆議院に昭和五年度歲入歲出總豫算追加を提出したが內容左の如し

第一號（單位千圓）

歲入

一、專賣局益金增加　一九九五

歲出

一、遞信省所管恩給增加　一九九五

選擧法改正案の撤回意思を表明

鈴木書記官長より

【東京九日發】二上樞府書記官長は九日鈴木書記官長と院內にて會見選擧法改正案審議に際し樞密院に權利を附與する件に關し政府側より答辯した要項を文書を以て提出されたいと要求したが鈴木書記官長は同案は今日の狀態では議會提出は不可能と思はるゝにつき何れ案の撤回をなす考へである旨を述べた

議員案で與黨提出

選擧法改正案

【東京九日發】問題の選擧法改正案は政府樞府間の交涉經過に鑑み撤回の止むなきに至つたので民政黨では議會自の立場に於いて選擧革正審議委員會の決定に基き黨代議士全部の贊成署名の下に九日議員案として衆院に提出した、右議案によれば選擧年齡を二十年被選擧年齡を二十五年に低下する事になつて居る

區裁判所廢止反對

政友會の策動

【東京九日發】政友會では目下貴族院において審議中の來年度豫算中司法省所管において全國六十ケ所に亘る區裁判所廢止が何時の間にか衆議院を通過してゐる事實を發見し地方議會上非常に重大であるとなし今日迄衆議院における豫算審議中これを發見し得なかつた事は迂闊であるが區裁判所廢止についてはどうしても政府與黨に與すべきを以て働きかけ三十萬圓の經費であるから是非共これを貴族院において阻止し復活せしむべく努力する事となつた

兩黨首の會見日

けふ決める

【東京九日發】議院淨化に關する兩黨首會見につき九日午後藤澤、櫻內政民兩黨幹事長は會見打合せをなしたが森氏は何時でも都合良き時院內で會見した方が良いと思ふと答へたので十日更に會合し其の日取を決定する事となつた

國立公園法案可決

【東京九日發】衆議院國立公園法委員會は九日午後一時半開會採決の結果全會一致政府原案を可決次いで供託された土地收用法案なる原案の儘可決した

濱口首相床上

【東京九日發】濱口首相は九日愈々床上げをなして御禮のため宮中に參內する事となつたので午前七時半起床パン、紅茶、半熟の雞卵を攝り新聞と議會速記錄に目を通した後折柄訪問した三木武吉、川崎法制局長官、小山副議長等と會談した尙午餐にはお粥と夏子夫人心盡しのお頭付のお魚の料理を饗つけ午後零時半には小泉、田中兩相の訪問を受け一時半には宮澤浴して參內の服裝に着替た

首相登院の打合せ

與黨と閣僚

【東京九日發】與黨の櫻內、森田兩總務、櫻內幹事長は九日午後四時より約一時間に亘り首相官邸に於て幣原、宇垣兩相と會見首相の登院につき種々打合せの結果十日午後登院し貴衆兩院議長に挨拶すること並に兩院本會議に於て挨拶し幣原代理と事務引繼及び政務につき打合せをなすことに決し中島秘書官を通じ首相に傳へしめたところ首相は豫算審議期間中に登院する以上貴院の豫算委員會には是非出席し度い、と悲壯なる決意を述べたので更に十日午前九時首相官邸で幣原、江木、安達、櫻內、森田、櫻內六氏會合し最後の協議を行ふこととなつた

華北日報襲擊

原因

【北平特電九日發】華北日報を襲擊したのは國家主義派の青年等と判明した、彼等は北平の教育界に勢力を有して大勢力を擁ひ、黨部機關紙華北日報から內面を暴露されたものである、このため多數の負傷者出で新聞は九日は遂に發刊されず、當分は發行の見込みなく黨機關紙だけに大問題となつてゐる

晉軍編遣を了り軍民分治を布く

各師代表景耀月氏談

【北平特電九日發】張學良氏訪問のため奉天に向つた山西各師代表景耀月氏は語る

山西各將領は蔣、張兩司令の命令に服從を誓ひ天津會議の決議通り軍隊の編遣を實行したが既に完了した、今回赴奉の用務は

（一）編遣の經過を報告すること

（二）編遣費について協議したきこと、各軍は鶴首して編遣費を待つてゐるが天津會議では先づ二百萬元と定めたこれを張學良氏に捻出して頂きたい

（三）各師の駐屯地問題についての協議である山西全省の駐屯軍は二十餘萬で山西軍の中部及北部に駐屯し西北軍及雜軍は南部に駐屯してゐる、山西省は從前軍費その他に山西票四千七百萬元を發行支出してゐる者しこのまゝ山西にて二十餘萬の兵を養ふとせば前途寒心に堪へられない而かも北方各省は張氏の主持するところだからこれについて指示を仰ぎたいと考へてゐる

（四）山西の各將領は自動的に共匪を討伐することを考へてゐるので張學良氏と山西の軍隊を江西、湖南、湖北各地へ出動せしめる方法を協議する考へだ

（五）而して右各項解決後山西に軍民分治を布くことは山西人の一致した希望であるからこれを張氏に請求しやうと考へてゐる

東鐵新舊理事閱歷

東支鐵道管理局理事范其光氏は去る六日ハルビンにおいて東鐵督辦莫德惠氏と會見の結果、辭職を認許されたので直に南下來奉し、八日北平へ向つた、後任は現東北邊防長官公署秘書鄒尚友氏に決定、十四五日頃赴哈就任する筈、辭職した范其光氏は大正十一年理事に就任して以來約十年間在任し露支關係に最も通曉した人であつた、尙後任の鄒尚友氏は前にブラゴウエシチエンスク總領事に任ぜられたこともあり露國通である【奉天電話】

腰もかけずに「元氣な首相」

「歸邸後記者團と語る」

【東京九日發】宮中及大宮御所に參內した濱口首相は午後三時半歸邸したが、折柄出迎へた新聞記者團が首相に全快の祝詞を述べた處首相は瘦せた頰に微笑を浮べながら落つきある力強い聲で

色々心配をかけて有り難うヤット全快しました

と述べ更に繰返して

色々心配をかけました

と叮重に挨拶し最後に

今日參內の際宮中の可なり長い廊下を歩きましたが別に苦痛を感じませんでした、此の調子ならば大丈夫と云ふ確信がつきまして大いに喜んでゐます

と力強く述べた記者團は期せずして首相萬歲を三唱した處首相は非常に感激し蒼白な頰に紅潮を呈しながら新聞記者團に挨拶して奧に入つた、なほ其際記者團より椅子を勸めた處首相は「何大丈夫」と云つて數分間腰も掛けず立つたまゝ却々元氣の宜い處を見せた

議會內では乳母車

同情集る

【東京九日發】濱口首相の容態は今まで一般には全く謎となつてゐたが、九日の外出に從つて漸く謎でも安心出來ることゝなつたが、顏色はなほ蒼白で相當瘦せて居り步き振りも未だ覺束なき點あり官邸の外階には中島秘書官が人目をひく[illegible]つて始終附き添つてゐる、なほ十日からの登院に備へるため高さ二尺五寸ばかりの籐の安樂椅子に護謨輪の車輪を附けて後から押す乳母車を九日議院に持込んだ位で乳母車使用は議院開始以來前例なきことで「これほどまでにして首相が登院せねばならぬとは」と一般に同情の眼を以て見られてゐる

御菓子を賜ふ

【東京九日發】畏き邊では九日濱口首相に對し病氣全快の御祝として左の如く御下賜あらせられた

一、天皇陛下より御菓子一箱

一、皇太后陛下より鮮魚一折及御菓子一箱

露、支兩國間に密約締結か

蔣、張兩氏の親露政策

蔣、張兩氏の合作各自の立場から對內對外政策、親露政策を採ることに決定したが莫全權はこれが秘策を齎していよいよ本月中旬モスクワへ向ひカラハン氏との間に

一、北滿における露支合辦の事業

二、北滿においてロシヤ借款による鐵道の敷設

三、北滿における支那鐵道の材料はロシヤに仰ぐこと

四、ロシヤは北滿において穀類を購入すること

五、在支ロシア領事館に合計一千二百人の正規軍を駐屯せしめること

等その他のハバロフスク協約を調印するのではないかと傳へらる、蔣、張兩氏の親露政策が確定してゐることは陳友仁氏の歸國についてカラハン氏は蔣介石氏から生命安全の保障を得たこと、ロシア商人の石油販賣策が着々擴大されてゐること、莫全權は南京にて陳友仁氏と數回打合を完了したこと等に徵しても知らるゝ所である

奉天華商倒產

半月に二百餘戶

奉天支那側商人の不況は益々深刻となり近頃は「不景氣」の日本語がそのまゝ常用語となり新聞等もしきりにこの新熟語を使つてゐるが商工總會の調査によれば最近半ケ月間に破產休業せる商家は二百三十七戶の多きに上り今後も續出する形勢であると【奉天電話】

香港丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港豫定の香港丸主なる船客左の如し

日本少女歌劇團島津行部長ほか一行五十名、牧野虎次、田中作市、近藤三彌、江崎郁郎、原徹一、直村盛之助

大觀小觀

蘇聯人民委員長モロトフ氏が「ソウエートの五ケ年計畫は着々成功を收め、外國でいふダンピングなどは的外れの中傷だ」といふ、的外れが當然のことで何分共產主義を越した赤いお國のお歷々のお仕事▲天津市商會長が「ルーブル紙幣で東支鐵道を買收せよ」と莫全權に通電した、氣まぐれなロシヤのこと「反古同然のルーブル紙幣でも結構です」と言はうとも限らず、莫さん[illegible]交涉しては如何▲[illegible]から東京に引揚げたセミヨノフ將軍がひよつこり[illegible]の大本教主出口王仁三郞に面會を求めた、セ將軍は無職の生活を信仰によつて慰めやうといふ健氣な心掛け、まさか蒙古入りではありますまいネ▲「けふの天氣は自分が餘生を君國に捧げて働く門出を祝福してゐるやうだ」と約四ケ月振りでの登院を控へて參內の日ライオン首相めづらしくニッコリ、けふからの獅子吼は物凄からうテ

廳報及廳報附錄

市公報を添ふ

市況（九日）

株式

內地引呆槍　當市も弱含

內地主力株の大引弱氣配を入れて大新東新共四五十錢安と呆けた

◇現物（中部）後場

銘柄	寄付	高値	安値	大引
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄）[illegible]（引）[illegible]　東新（寄）[illegible]（引）[illegible]

鐘新（寄）[illegible]（引）[illegible]　滿鐵（寄）[illegible]（引）[illegible]

正隆（寄）[illegible]　內新（引）[illegible]

特產

豆油軟弱　豆、粕保合

特產後場は大豆、高粱、豆粕いづれも保合ひ、豆油は軟弱を呈して平調裡に大引

◇定期後場（錢建）

▲大豆（單位）庫限月

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇
四月末	六三八〇	六三八〇	六三五〇	六三五〇
五月末	六四一〇	六四一〇	六四〇〇	六四二〇
六月末	六五〇〇	六五〇〇	六四九〇	六四九〇
七月末	六六二〇	六六二〇	六六二〇	六六二〇

出來高　二百五車

▲豆粕（保合）單位屯　普通大豆　出來不申

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇
四月限	一〇〇〇	一〇一〇	一〇〇〇	一〇一〇
五月限	一〇〇五	一〇一五	一〇〇五	一〇一〇
六月限	一〇一五	一〇一五	一〇一〇	一〇一五
七月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇三〇

出來高　六萬九千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一六四〇	一六四〇	一六三〇	一六三〇
六月限	一六五五	一六五五	一六三〇	一六三〇

出來高　四千五百函

▲高粱（保合）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	五五〇	五五〇	五五〇	五五〇

出來高　十三車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保（袋込）	六三二〇	六三〇〇
大豆（裸物）	—	—

出來高　七十車

銘柄	寄付	大引
普通大豆	出來不申	
豆粕	二〇〇〇	二〇三〇

出來高　一萬四千枚

銘柄	寄付	大引
豆油	一八六〇	一八六〇

出來高　五百函

高粱　出來不申

包米　出來不申

錢鈔

標金軟弱　鈔票堅調

錢鈔後場は上海標金が依然として軟弱を報じたので堅調を呈し殊ど完全に六圓臺に乘つた

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	六六〇	六六〇	六五五	六六〇
遠期	六五〇	六六〇	六五五	六六〇

出來高　近期二百八萬圓　遠期三百八十一萬圓

◇現物後場

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	一九五〇	一二八〇	三六〇〇
二時半	一九四〇	一二七〇	三八七五
三時半	一九三〇	一二九五	三六九五

出來高　銀對金七千七百圓　銀對洋一萬圓

商品

綿糸呆槍　麻袋見送り

綿糸　大阪三品の大引は期近前場引に比し七十錢高と寢り乍ら先物は三四十錢安と呆け當市は氣迷ひ見送る

麻袋　出來不申

市場電報

神戶特產

銘柄	先物	
大豆現物		不變
豆粕現物		一〇五
滿洲小麥		一二一
豆油現物		不變

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六二七〇	六二六〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大新	一四九九〇	一四九二〇
鐘紡	一七一八〇	一七〇五〇
東新	一七二四〇	一七一七〇
日糖	一一九八〇	一一九八〇
郵船	不申	三九四〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一二九八〇	一二九六〇
品新	一二〇一〇	一一九九〇
中先	不申	一七二〇
先	一七〇〇	一一七三〇
信新	不申	不申
新	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申

大阪綿糸

	東新	鐘新
寄値	一一九一〇	七一九〇
引値	一一八九〇	七〇九〇
高値	一一九三〇	七二〇〇
安値	一一八五〇	七〇八〇

	滿鐵新	
寄値	不申	
引値	不申	
高値	二五〇〇	
安値	二六〇〇	

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
三月	一四七九〇	一四七九〇
四月	一四六八〇	一四六七〇
五月	一四五二〇	一四五〇〇
六月	一四一五〇	一四一九〇
七月	一三九九〇	一四〇〇〇
八月	一三九七〇	一三九六〇
九月	一四〇〇〇	一三八九〇

大阪期米

限月	後場一節	後場二節
三月	六六八〇	六六七〇
四月	六六八〇	六六一〇
五月	六六〇〇	六六九〇
六月	不申	不申
七月	六七三〇	六八九〇
八月	六八二〇	六七七〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
三月	一七六九	一七六七
四月	一七六八	一七六〇
五月	一八一二	一八〇六

東京期米

限月	後場寄	後場引
三月	一七七八	一七七五
四月	一七七七	一七七〇
五月	一八一三	一八〇七
（三月）	一七八一	一七八七
（四月）	一七八三	一七八四
（五月）	一八三一	一八四二

公示催告

大連市大山通十一番地　申立人　株式會社正隆銀行

證書ノ表示

一、小切手番號ＺＹ八四七六　壹枚

金額　金五百七圓六十錢也

支拂人　關東州地方貯現金取扱所

振出年月日　昭和六年貳月貳拾六日

振出人　支出官關東廳遞信局長

支拂人　大連市日本銀行大連代理店

所持人　株式會社正隆銀行

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其所持人ハ昭和六年九月十日午前十時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和六年三月六日

關東廳地方法院

家庭

受難の『舞踊會』を見る（上）

青山生

「文部省や關東廳の認可した以外のお仕着せ歌は兒童に歌はせることはまかりならぬ、赤い光や青い光の中を淋いで歩くダンスなどは以ての外だ、教育は常に質實剛健でなければならぬぞよ……」てなお布令が關東廳からふらふらつと飛び出して舞踊會計畫中の先生達の頭にガーンと大きなショックを與へた

◇

例しえ八日開催の兒童舞踊會を控へて各校夫々我こそはとばかりに猛練習を續け、最後の磨きをかけやうといふ瀬戸際になつて此の高壓的なお布令がヌーと飛び出したのだからさあ大變だ、どこの學校の選曲を見ましても、新時代の息のかゝつた踊るモダーンなものばかり「白地に赤く日の丸染めて…」てな文部省檢印つきのクラシックなしろものは一つも見當らない、「はてどうしたらよからうナア」と首をひねつて見ても舞踊會はもう鼻の先にぶら下つて來てゐる、今更歌曲を變更したのでは追つき申さぬ、ともかくお上に歎願して見やうと選ばれた代表數名が關東廳に出頭に及んで「もう練習が大方濟んでゐるのですが如何したものでせう」と恐る恐る伺ひを立てゝ見ると「是非もない、然らば今度だけは大目に見てつかはす、但しケバケバしい扮裝やステージを暗くして赤や青の光線を投げかけることは相成らぬ、しかと申しつけたぞ」と但し附の暫定的なおゆるしがともかくも出た

◇

「やれやれ、どうやら今度だけは助つた哩、だが舞踊會もこれが此の世のお別れと思へば嬉しさの中にも悲しさが先に立つ」と涙ながらに開催に及んだのが八日の日曜の大連樂學會主催兒童舞踊大會、斯うした難關を通つて來た此の舞踊會にさてどんなものが演出されたか、一足お先に七日の練習會をのぞいて見る

◇

先づ最初が大廣場校四年女子の「お山の細道」と「瀬戸の風鈴」、白の靴下が揃つてゐるだけで、あとは普通の服裝、葡萄色の帯たパツクとして美しい線のリズムが夢のやうに描かれてゆく、どこから眺めても教育的に非點の打ちどころがない、及第點だ、お次は大正校二女の「雀のお使」かあいゝ踊りだ、斯うして樂しく踊らせて貰へる今の子供はしあはせだナアと思ふ

◇

春日校は「ちんちん千鳥」と「獅子まひ」後の獅子まひで子供達がめいめい頭に赤い獅子頭をつけたが、あれは冠らない方が却てよくはないかしら、獅子頭で獅子を表現することより動作でそれを表現することが舞踊として最も大切なことだと思はれる、其の他はいづれも上出來

◇

南山麓校の「かくれんぼ」も他に劣らぬ立派な出來である、下藤校の「海樓眺望」「新ラヂオダンス」白い洋服に揃へたのはどんな意味だらう、やはり思ひ思ひの普通の服裝でよくはないかしら、特に曲の内容がさうした服裝を要求するものであるとも思はれない、學校の舞踊は職業的な舞踊とは全然異つた教育的立脚點を持つたものである以上服裝を揃へるといふことはなるべく避けた方がよいやうに思はれる、關東廳あたりもさうした點を特に憂慮してゐるのではなからうか、舞踊そのものには申分はない

◇

沙河口校一年生の「金魚の晝寢」と「鍛冶屋」は實に氣もちよく見せて貰つた、特に「鍛冶屋」は全體を通じて斷然光つてゐた、指導者は乾尾、聞かないゝ先生だと思ふ、伏見臺校五年生の「ダニューブ」は素晴らしい出來ではあるが少し冗漫に過ぎたやうに思はれる思ひ切つて半分を割愛した方が却つて生きてこないかしら、これも白い服を揃へてゐたが、やはり前の下藤校のと同樣、思ひ思ひの服裝でよいと思ふ、特に寒い時節だけに白い服は見てゐても寒さうでいけない

童謡

淋しい留守居

もりなか

雪だよ、風だよ
吹雪だよ
雪鞠してゐる
父ちやまは
こんな吹雪ぢや
寒からう

雪だよ、風だよ
吹雪だよ
チンチンストーブ
燃えてゝも
カンカン電氣が
ついてゝも
一人留守居は
さびしいな

日ノ丸號ノユクヘ（六）

次朗

ベーリングカイ ニ ツイタ太郎ノ ヒコウキ ハ アチラコチラト サガシ マワツタガ、日ノ丸號ハ ミツカラナイ

日グレチカク ニ ナツテ、ヒロイ ウミノ ナカ ニ ポツリ シマ ガ ミエタ、太郎ハ ソノハウヘ トンデ イツタ

ソレハ 大キナ シマ ダツタ 日ガ クレタノデ 太郎ハ ウミベ ノ ヒロイ ハラツパ・ニ チヤクリクシタ

シマガ ミエルゾ

jine

家庭醫學

小兒肺炎の話（下）

其の兆候と手當法

◇加答兒性肺炎

幼兒に最も多いのは氣管支炎が嵩じて起る「加答兒性肺炎」である、此の加答兒性肺炎はクルツプ性肺炎とはよほど其の性質が異つてゐて最初から肺炎になる場合は少なく、どんな急性の時でも一度は普通の風邪の徴候を經するものである、卽ち、鼻がつまるとか、くさめをするとか、輕い咳嗽が出て輕い風邪の徴候が二三日乃至一二週間ばかりも續き、次第に病氣は鼻から咽喉へ、次に氣管支とだんだん奧へ奧へと進んで遂に肺炎になるのである、極めて急性のものゝ風邪の氣味であつたのが夕方には肺炎に變る場合も決して少くない。

◇その徴候

最初氣管支炎の中は熱も高く咳嗽もはげしいが小兒は中々元氣である、しかし一旦肺炎になるとガツタリ元氣がなくなつて、如何にも苦さうになる、そして呼吸數が殖え、引く息の時に空氣を深く吸ひ込まなくなる、そして吸氣の前に小鼻を動かすことは急性肺炎の時と同樣である、病勢がつのつてくると遂に呼吸困難に陷り、小兒は非常に苦むやうになる、而も高熱であるのに手足は冷え、手足の指先や爪の色、口唇が蒼白となり口唇のまわりにドス黒い輪が現はれる、之は心臟の弱りかけた證據である、熱は全く當てにならず、極めて低くなることもあれば殆ど無熱になることもあるが、一般には熱の高低はげしく午後になてつ急激に昇騰する場合が多い、病勢が進むと咳は却て減り、ゼーゼーする音がはげしくなる、尿量が減つたり、腹部がふくれたりするのはよくない徴候であるから氣をつけなければならぬ。

◇手あて法

一時も早く醫者にかゝることは勿論であるが家庭に於ける手當としては、先づ室内を三十六七度以外に保たせ、蒸氣を立たせて空氣の乾燥を防ぐやうにする、それから胸部に、布、芥子泥の貼附等醫師の差圖によつて行ふ、手足は湯タンポで溫め、熱の高い時に氷枕をさせることは勿論である。

スイツルへの旅から（五）

西川不二雄

ビナンといふのは馬來語で、檳榔樹のことである、事實この地はその名の示す通り海岸から山麓に至るまで椰子の木と共に檳榔樹が一大密林をなしてゐる

ビナンは馬來半島ゲダー州西海岸にある小さな島である、昔はマラッカの繁榮を奪つてゐたが州政廳のシンガポール移轉後は殆ど發展を見ず、今はコプラ、錫、ゴム米等を輸出するばかりで町は頗る寂れてゐる、市中到るところ締切つた店が多く、人通りも極めて少い、街を歩いてゐると眞晝の午睡中の夢の町の感がある

時々街上をきれいに盛粧した車が呑氣さうに走つてゆくのは極めてエキゾチックだ

市中にも大して見るものもなく先づ蛇の多い蛇寺、極樂寺、植物園といつたやうなもの位すべてがまどろんで居る港である（寫眞は街頭に笛を吹いてコブラを踊らせてゐる土人）

合萌三月詠草（五）

―滿洲短歌會―

此處我の想ひは亂されぬ鶯とび出す春の陽だまり　松山みそぎ

風吹けば黄の塵とび陽も見えずかなしき空と歎きつるかも　新島藤一

文賜ふならば長きがよしと云ひし君のこゝろを嬉しと思へり　市川周一

空深く星寒し電車待つと夫も吾が子も言葉交さず　西島貞子

風邪ひきて籠る日おゝし街路樹の梢のうごきをひたに見入るも　荒川石楠花

春ごろもうすよごれした人にみて旅なる君を思ひけるかな　寺本初音

大連家政女學校生徒募集

大連家政女學校では新學年を迎ふるに際り本科第一學年生二十五名同二學年補缺若干名を募集中であるが入學資格は高等小學校卒業又は之と同等以上の學力ある者、願書締切りは三月二十五日限りである

相談

◇應萬事相談　◇用紙ハガキ　◇相談係宛

新舊株式の時價

新舊株式の拂込高に對する時價の相違するわけをお教へ下さい例へば舊株（拂込五十圓）時價五十五圓、新株（拂込十二圓五十錢）時價二十圓又は反對に舊株割高の場合等（沙河口一讀者）

株式は普通舊株より新株の相場が割高ですが、これは新株は舊株よりも一般に株數も多く浮動株も多いところから大衆取引に適し、而も舊株よりも僅少な金額で多くの思惑が出來る關係から新株に人氣があるためです、しかし金融がダブツイてゐる時代の株式投資が行はれ、利廻り採算が舊株の方が有利な時には舊株が割高に買はれる場合もあります、又新株に對し拂込が徴收されその拂込みを株主が回避して新株を賣放すやうな場合には新株が割安となる場合もあります

マニラ放送局

五日の本欄にマニラ放送局の波長が出てゐましたが私の調査によるとKZKZが三七〇・三米KZIBが二六六米KZRNは四八五米になつてゐます、それからKZRMの波長は天津COTN（四八〇）メルボルン3AR（四八四）と殆ど同じ位いから注意が必要です（南滿三）

乳が出て困る

産後五日目に子供を無くし、其の後九十日を經ても乳が澤山出て困つてゐます、どうすれば出ないやうになりますか教へて下さい（奉天若き妻）

胸部を繃帶で巻いて乳を壓さへて置き、時々氷で冷して居れば自然に出なくなります

入試問題の再考察

試驗地獄か内申制度か（上）

園山良之助

關東州で行つてゐる所謂小學校長内申なるものは如何なるものであるか、知らない人のために略記して之れを陳べておくが便利であらう。

まづ小學校で一學級（一教師の擔當する級）全生徒の百點法でつけた各教科（凡そ十科目ある）成績の平均點を求める。假へば甲級は平均七十五點、乙級は平均七十八點、丙級は七十點とする。假に例をあげると、兒童六人についてAは各科平均點七十五點、Bは八十二點、Cは七十八點、Dは七十點、Eは七十點、Fは六十三點とせよ。

このAB甲級CDは乙級EFは丙級の生徒とする。

さて所謂内申なるものは、どんなものかといふに、右の個人點數を其級平均點で除したる比率を示すことである。

右の假定について計算して見る

A生徒　75÷75＝1.00
B〃　82÷75＝1.10
C〃　78÷78＝1.00
D〃　70÷78＝0.90
E〃　70÷70＝1.00
F〃　63÷70＝0.90

小學校ではこゝまでの仕事をして生徒個人々々の表をつくつて該志望中等學校に提出する、これがつまり内申の全部である。

中等學校では、志望者全部について、この表によつて比率の高いものから順位にならべ收容人數の八割以上を第一志望者の中から入學試驗で合格せしめる、但し五割までに減ずることを得と、その規則（？）に書いてある。

そして殘餘の二割を得るために、この内申にパスせざる志望者全部に對して學科試驗を行ふべしとある。なぜ八割を無試驗にして、あとの二割だけを試驗せねばならないのか其の割合決定の理由なぞは私は知らない。

さて、この學科試驗成績は全部（何課目試驗しても全體で）百點として採點する。實例について説明すると右生徒の試驗得點をA七十五點、B八十五點、C六十點、D七十五點、E八十五點、F五十五點と假定する時、いよいよ合格圏内に入るものを決定するために右比率の數を百倍した數と、試驗得點數とを加へて席次を定めることになつた。其の結果を作つて見る。

A生徒　100＋75＝175
B〃　110＋85＝195
C〃　100＋60＝160
D〃　90＋75＝165
E〃　100＋85＝185
F〃　90＋55＝145

そこでこの六人中一番B、二番E以下AD、CFの順位となる

◇

右によるとなるほど有識先覺諸家の協議決定だけあつて試驗地獄をのがれるための合理的なる先づ完全なるものゝ如くに思はれることは誰も同感である。

講談倶樂部
四月號
花に魁けて
咲きほこる
名篇傑作の
賑はしさ！
面白いく
正に天下無双！
菊池寛先生の大傑作
いよく本號より連載
仇討新八景
見よ！菊池先生大苦心の仇討小說第一回は
吉良上野の立場 と題して
お馴染の忠臣藏赤穗義士傳を、吉良方から書いた稀有の好讀物
滿洲王の戀
怪傑張作霖を悩ませた美人は果して何者？
御婦人閣下（天下一品 諧謔小說）……佐々木邦
鼠小僧次郎吉……大佛次郎
女師匠の死……高橋定敬
鐵の花環……佐藤紅綠
珊瑚重太郎……白井喬二
喜劇王泣笑ひの出世（曾我廼家五郎）
江戸川亂歩先生作
探偵小說 魔術師
一世を驚倒せしめた怪賊と名探偵明智の腕くらべ。
虹の歌……長田幹彦
王冠……中村武羅夫
火の翼……加藤武雄
二人旅……柳亭芝樂
▲貧困の幸福（滑稽情話）
▲芝居と映畫面白帖
▲この人の魅力（人物畫傳）
▲ユーモア小話選（海外傑作）
▲積極奥様の生活（漫畫）
▲ファン銘々傳（美術讀物）
大評判になつた村上浪六先生の俠客列傳……
女俠柳屋お辰
長谷川伸先生の
傑作長篇讀切り
雪の渡り鳥
戀か意地か？鯉名の銀平物語
新美人めぐり
昭和日本の代表的美人訪問記と大畫報
清水次郎長（俠客實傳）……小島政二郎
貨殖百物語（成功秘訣）……谷孫六
魔緣心字塔（娘の純情）……渡邊默禪
黑田騷動（長篇講談）……一龍齋貞山
新東京川柳行脚
オフセット色刷の漫畫と愉快な新東京名物見聞記
◆定價五十錢（送料三錢）……全國の書店にあります。早くお求め下さい……
東京本郷 大日本雄辯會講談社 振替東京三九三〇
最純！ 純粹度99・4％
最廉！ 正價一個十錢
東洋第一
花王石鹸
この良品がなぜ斯く廉價でせう？
廉價ではない原價です。而も東洋第一の大量生產を倍加の見込みの原價です。消費大衆が付けたお値段です！
昨年來の原料値下りと、枠練製法として世界で最も完備した新工場能力と、絕對奉仕の弊社の社是と、消費大衆の要求とこれらの合致する處からこの無比の良品に無類の廉價が生れました！
販賣店様のお手數料は、原價の一部です。この小額のお手數料卽ち原價を切つて賣られる方は業界の攪亂者です。結果お客様は良品を得がたくされて迷惑を蒙るのみです。亂賣は不正です。明るい商賣を致しませう
花王石鹸

大連安東向けにも特產運賃引下げ

滿鐵の犠牲は百五、六十萬圓　愈よけふから實施

三月一日以來滿鐵當局が國際運輸經由撫順及び營口行貨物について銀建金撥制を實施したことから俄然大連特產商その他一般關係者に大衝動を與へてゐたが鐵道部にては引續き大連、安東向貨物に就ても考究中のところ會議の結果前記營口着運賃の振合により左記特定率を設定奉天以遠滿鐵各驛發大連、安東向穀類に付き暫定的に運賃を低減することに決定、重役會議の承認を經たのでいよ／＼三月十日よりこれを實施することゝなつた、この運賃割引實施による滿鐵の實際減收は未定であるが左記割引期間內における昭和五年度の割引貨物輸送噸數實績は七、八十萬噸見當と見られる故その數量に增減なきものと見ればこれにより滿鐵の擔ふ犠牲は百五、六十萬圓となる

一、割引品目　一車扱穀物種子及豆粕
二、大連着　一噸に付現行運賃より
イ、奉天、双廟子間各驛及撫順發金二圓引
ロ、四平街發　金二圓五十錢引
三、安東着　前號の奉天、四平街間各驛發大連着運賃より一噸に付金一圓引
四、期間　自昭和六年三月十日至同年九月卅日

從つて現在における沿線各主要地よりの一キロ噸についての新舊運賃比較を示せば

	現在	新規運賃
奉天	七圓七六錢	五圓七六錢
開原	九圓九四錢	七圓九四錢
四平街	一二圓九九錢	九圓四九錢

となるが更にその割引歩合を示せば奉天二割六分、開原二割、四平街二割一分の割引率となる

滿鐵の英斷で各方面喜ぶ

奉天以北より大連向特產物の鐵道運賃引下げ方に就し、さきに滿鐵に要請中であつた大連商工會議所では、別項の如き滿鐵の運賃引下げ聲明の報を齎し、九日午後三時より村井、山口正副會頭、田村豆信專務、横田滿電專務、高田友吉氏等參集し右に關する意見の交換を行つたが、一般の意向は左の如く、今次の運賃引下げは一般豫想以上の滿鐵の大英斷なりとして滿足の模樣であつた

滿足な引下げ　村井商議會頭談

滿鐵としては思ひ切つた引下げである、これで營口の運賃と略均衡を得ることになると思ふ、むしろ一部には營口よりも安くせよとの要望もあるが、さし當りこれより以上の引下げを期待するのは種々の事情からみて無理であらう。我々としては良くやつて貰つたと思ふ、これによつて北滿特產が大連へそれで營口に集中されるといふ脅威もなくなるであらう

均衡した運賃　田村豆信專務談

從來奉天以北より營口と大連の特產物運賃は一車五十七圓乃至七八十圓の開きであつたのが、今回營口向運賃の銀建制實施により、大連とは百二三十圓乃至百六十圓の開きを生ずることになり、大連としては大脅威を感ずるに至つたので營口運賃と均衡を得る大連運賃の改正を希望したのであるが、今度の引下げによつて略均衡を得ると思ふ、無論詳細は數字によつて查定してみなければ判らないが營口の銀建運賃を滿鐵の基準として銀價四十四圓とすれば未だ幾らか營口との開きは從來より大きい譯であるが、もし銀價が五十圓にもなれば、大連は金建運賃であるだけに有利となる、兎に角滿鐵としては英斷的な引下げであるから一般も滿足すべきであると思ふ

船會社も有利　郵船支店長談

特產が營口に集中することになれば、少し大きな船は這入れず、その他種々の不便もあるので、我々船舶輸送關係者の苦痛とするところでした、また我々のみならず、苟くも大連の繁榮を冀ふものは誰しも同感だらうと思ひます、然るに今回滿鐵が運賃を思ひ切つて値下げされたことは、まことに結構で、よくもやつて下さつたと喜んでゐます

特產界も安定　瓜谷長造氏談

この一週間ばかり、大連特產界は甚だ不安な立場におかれ、際限に困りましたが、今度値下げされた結果は、營口向と大連向の運賃割合が殆ど同じになりましたので、特產界も安定するでせう

三港同時に値下を研究した

伊澤貨物課長語る

右に就き伊澤貨物課長は語る　營口向運賃値下と同時に大連向貨物の値下をも發表しやうと思つてゐたが、何分大連は滿鐵として最も重要な港であり從つて數字を纏めることに非常な困難を感じ亦相場の關係の見定めもつかず到頭遲れてしまつた、昨年來の銀安による今日の影響は當然考へてゐたことで運賃割引に就ては三港同時に昨年來慎重研究を重ねて來た、營口向運賃を銀建としたことは何分同港口は支那側鐵道による銀建運賃がありそれに滿鐵の金建運賃があることは同地の荷主に非常な不便を感ぜしめるので銀建とした、然し大連は營口と異り滿鐵としては最も重要な地點でありそう急に銀建などに出來る場所でもないので、依然金建を採用したのだ、割引運賃を暫定的に定めた理由は別に深い意味でなく永久的なものとするには拓務省の承認も經ねばならず急に實施も出來ないからだ

訪問陳謝して賠償をする

九日正午迄に九十餘名判る　煙幕事件の被害者

【東京九日發】八日の代々木練兵場に於ける陸軍航空演習で多數の負傷者を出した煙幕事件に關し航空本部では九日も早朝から幹部集合對策を協議したが、被害者中九日午前中迄に屆出た者九十餘名あり何れも顏面手首等に腫脹を生じ衣類に焼穴を作られたものであるが、體の負傷は大部分痛みはなく紫色の斑點を殘してゐる、たゞ南澤梓(二○)と云ふ婦人は左眼に負傷し軍醫學校に入院手當を受けてゐるが約一週間で全治の見込みである、陸軍では被害者を戸別訪問して陳謝すると共に被害者に對しては損害調査の上賠償を爲す筈である

解體した怪飛行機上海へ

きのふ諾威船につみこむ

問題を起して注目されてゐた例の英國の怪飛行機アブロ式機はさきに周水子において怪機アリナー號會社の下に保管されてゐたが、愈々十日出帆諾威船タイワン號にて上海に送る事となり九日午後三個のケースにおさめられ船積された【寫眞は怪飛行機を操縦するはハーベー操縦士、後方は積込みのタイワン丸】

賞與も加へ勤人に賦課する

商人と戸別割查定の均衡を期するために

大連市役所では戸別割查定の均衡を期するため昭和六年からサラリーマン階級の稅率查定に改正を加へることゝなつた、その理由は市中商人は不況の折柄所得稅が非常に減收してゐるに拘らず見積りで查定してゐる爲め、非常な高率を負擔してゐるが、一方サラリーマン階級は不況時代と異らぬサラリーを取つてをり、商人側の負擔に比較すれば頗る均衡を失するといふ見地から從來サラリーのみを所得と見做して戸別割を賦課してゐたのを、昭和六年度からボーナスも所得額の中に加へることゝなり目下會社、銀行、官衙の各方面へボーナス額を照會してゐる、そのやり方はサラリーとボーナスを加へて年收千五百圓未滿のものは二割引、年收三千圓未滿は一割引のハンデキャップをつけて賦課し、年收三千圓以上のものは割引なしの全額に對して賦課される、この結果年收千五百圓までの下級サラリーマンは從前より低い年收によつて查定されることゝなるので寧ろ利益であるが高級サラリーマンに取つては可成りの痛手である

下給者には輕い負擔　市稅務係談

右に就き市の稅務係は語る　今度の稅主查定の改正は高級サラリーマンには幾分重い戸別割が賦課される結果となるが、年收千五百圓までの下給者は寧ろ從來より負擔が輕くなる、下級サラリーマンは殆んど食つてゆくだけの所得よりなく、この階級により重い稅を課することは社會問題として考へねばならぬので、二割引といふハンデキャップをつけたものである、尤も最初の立案は社宅料も所得のうちに加ふべきだとの意見であつたが、これでは反つて市中商人との均衡を失することゝなるので稅務委員會で社宅料だけは削除した、この所得查定方法は內地、朝鮮でも實施してをり、殊に下級サラリーマンの查定は從來より利益になる筈であるから社會政策的に見て非難される點はないと思ふ、なほサラリーは前年度の支給額を加算するものである

艤裝中の高尾の甲板燒く

【横須賀九日發】横須賀軍港に繫留艤裝中の一萬噸巡洋艦高尾の上甲板より八日午後五時半頃發火せるを發見消火に努め甲板の一部を燒失鎭火したが發火當時は艦內に人なき筈で憲兵隊等で原因調查中である

お國自慢の凧揚會が近づく

童心に立ちかへつて製作に大童のファン

中日文化協會と本社主催の日支凧揚競技大會はあと一ケ月後に迫つたので各お國自慢であつて肩はさうと縣人會や各會社商店等の團體を初め各方面では凧作りの爲に童心に立返つて喧々郷里から取寄せたり竹を削つて製作したりしてゐる、殊に今年は闘技を行ふといふので長崎縣人の熱心な參加は非常なものである、この

闘技は

針金、鋼、尾を使用せず硝子粉を糸に塗つたものなら差支へないことに決定した、凧作りでは經驗の深い西通十六山田源次郎氏は希望に從つて長崎凧の製作もやれば糸も取寄せてくれると申出でた、また賞く鍛錬を添へる爲に廣告用凧の參加も差支へないし會費は各自に要する外一切無料で主催者が負擔するといふから形狀大小等一切關係なく大人も子供も大々的にお國自慢を發揮し春光の下に愉快に男性的競技に熱せられたい、尚本社は子供用糸付凧數百點を寄贈する外大凧を以て參加するし中日文化協會でも

北平の代表凧數十點を取寄せる外、滿洲郷土色彩を盛り入れた全く獨創的なアンペラ大凧を參加させやうと目下製作に急いでゐる、參加希望者は名稱、形狀大きさ、特徵等を記入し中日文化協會へ成るべく至急申込まれたい

更に續會し審議

第五十五回市會續會

第五十五回大連市會續會は九日午後四時振鈴によつて議員及理事者入場着席、出席議員二十九名(缺席十一名)直に議事日程に入り大內議長より第一號名譽職辭任の件を報告、後任區長推薦の件を諮り田中市長より千田氏推薦の承認を求め滿場異議なく可決、第二號昭和五年度一般會計歲出豫算追加更生の件は、火災を發した山縣通市場の應急策としてバラック建築費九百六十圓の追加豫算承認も異議なく二讀會省略可決し、第三號熊谷直治議員外十一名より請求の關東長官に意見書提出の件より第十二號案までの十議案は一括して委員長報告說明を大內議長より諮り全員異議なく、岡野委員長登壇去る四日までの一週間に亘る委員會審議經過につき一般會計歲入出特別會計各般に亘る歲入出、特別會計設置、特別會計吏員退職死亡給與、歲入出、商工學校學則改正、有給吏員定數規程改正等二時間に亘つて極めて詳細に說明し委員會審議案に贊成を求めて降壇するや仙波議員發言を求め岡野委員長の說明に對し相當質問もある筈につき續會を提議するところあり全員贊成して續會することゝなり六時閉會した、尙續會は十日が陸軍記念日であるため十一日午後三時よりと決定した

函館に強震

煙突倒れ電線は切斷

【函館九日發】九日午後零時五十分頃當地方に强烈な地震あり激震所の地震計は外れ觀測不能なるも測定震幅一寸以上で市役所の煙突二本倒潰し屋根に大穴を開けた外數箇所に煙突等の倒潰あり電線切斷し家屋の倒潰人畜に被害ある見込みにて目下取調中である

八戸にも激震

【青森九日發】九日午後零時五十分の激震による青森縣八戸地方の被害は被害戸數四百八十四戸損害約四萬四千圓道路の龜裂數ケ所尙三本松では女一名家根落下の爲め負傷した

私鐵疑獄控訴公判日が決る

【東京九日發】越鐵山手兩私鐵疑獄に連坐し有罪の判決を受け控訴した小橋一太、佐竹三吾、久須美東馬氏等五名に係る瀆職事件控訴公判は來る五月十五、十八、二十、二十二の四日間東京控訴院に於て事實調を行ふ事に九日決定を見た結論は七月上旬になると

ユーゴースラビア地震被害

【ベルグラード八日發】昨日のユーゴースラビア南部の大地震はなほ餘震を伴ひ既に各地の被害多く全壞家屋千餘戸、死者四十三名と報ぜられてゐる、なほ南接せる希臘マケドニア地方にも死傷者ある見込み、なほ通信機關目下殆んど杜絕し僅か一本の電話線を以て辛うじて連絡を保つてゐる

煤鐵公司總辦

李友蘭氏に決定

本溪湖煤鐵公司支那側總辦劉大文氏が北平市長轉任に決定したことは既報の如くであるがその後任には最近まで安東縣稅關監督の任にあつた李友蘭氏が就任することに決定した【奉天電話】

北平、熱河間敷設出願

支那資本家丁喜錄氏は今回東北政務委員會に對し北平熱河間鐵道敷設認可を出願したので政務委員會は五日交通委員會にこれが審議を命じた【奉天電話】

官用自動車で小學生を運ぶ

金福沿線運轉

關東廳では今般の金福鐵道運輸營業開始の爲め貔子窩管內小學兒童約五十名が忽ち通學に困難することゝなるので來る四月一日より貔子窩、貔子河、同李家屯、同炎心子、城子疃間に官用自動車を運轉する筈である

二月の航空郵便物

二月中の大連局發着の航空郵便物は差立通常郵便二千五百七十七個、小包八個、合計二千五百八十五個で前月に比し二百七十個の增加であつたが、內鮮行は通常百六十二個であるなほ到着は八百七十九個で前月に比し八個の減少を見た

海事審判延期

最近の我海運界の不祥事件として各方面で注目されゐる沙河丸(船長桑名芳夫)の海南海峽における遭難船伊吹丸の見殺し事件に對する海事審判は十日當地海務局において行はる事になつてゐたが都合により十九日に延期された尙桑名船長は八日入港のうらる丸で來連した吉田研太部氏を海事補佐人に選ぶところあつた

築島家慶事

滿鐵炭礦部次長築島信司氏令弟十男氏は今回千秋寬氏夫妻の媒約にて市內監部通岸許氏令嬢淑子孃と婚約整ひ十一日大連神社に於て華式同日午後六時よりヤマトホテルにおいて盛大な披露宴を催すと新郎は中央大學出身新婦は神明高女出の才媛であると

大連一、二中の入試合格者決る

大連第一中學校の昭和六年度新入學生徒は左の通り決定九日內報された(五十音順)

相澤亮一、相澤正雄、秋村喜藏、荒井清次、荒井信太、荒木博毅、淺田照夫、阿部福雄、粟田亮、岩村和光、岩間一麿、井田正之、稲葉六郎、池田融、池原茂、池田大作、石川清治、石川平一郎、石河陽二、石村修二郎、石井文雄、伊藤午郎、伊藤毅、伊藤隆、伊藤崇郎、飯田正春、井手七治、生田直司、于德崇、江口正年、江上勳、枝野寛、大須賀隆、大羽正雄、大神正信、大塚幸、大西保生、大島誠、尾崎正男、岡本康、岡成八、岡崎勝男、小笠原二郎、小川文雄、小野道夫、小野田洋一、小關修、河瀬重一、河野治郎、川津稔一、川野嘉紀、川原田大作、桂城憲二、片山達雄、片桐貢良、葛葉克己、幸島岩雄、加藤彌、木谷展、木村久好、木村東夫、北川定光、吉川忠、草野俊秋、國木彦雄、小林藤三郎、古泉定男、後藤誠一郎、佐藤正雄、佐藤功、佐藤郁男、佐藤垣誠、佐藤武、坂田弘、篠田勇、財滿繁雄、讃木健、榊原喜久郎、坂梨宏、重松衆、鶴田滿生、篠原元久、白石三郎、柴田民部、菊永志、住田聖孔、杉山公治、杉山正一、關野義雄、孫萬國、高本和、高田庄次郎、高橋宏、田中眞彦、田中洲壯、田中正彦、田村滿雄、田北進之十、武田亨、竹川昌平、種田一雄、橘保司、谷岡敬夫、辻本洋、辻正生、坪井兵、中熊宏光、對馬正勝、鶴田大八郎、寺延孝雄、豐田正倫、鳥越衞、富岡貢、中古清忠、中川駒、中川五郎、中尾大輔、中上博、中村敏夫、中村進、中野由之、氷江和夫、永井陽、長屋五六、西尾陸、沼田季之、野口滿洲生、野中秀、橋本公二、橋本正義、早瀨進、濱浦信雄、濱岡嵩、濱西清、板東一、服部公治、飛木恒雄、樋口和男、平塚亨、平山十吉、日吉光、廣崎和夫、古川重年、藤澤賴正、藤原利雄、藤崎新一、藤田一愛、藤岡重雄、邊仁德、本間三郎(入學延期)松本達雄、松本甫、松本註三郎、松木功、松尾透、松尾一郎、牧瀨衞、正木夏夫、宮島貞利、宮田良將、宮原茂、滿季一、村田喜八郎、室田四郎、武藤信司、目次新、森壽夫、森崎直治、森崎忠義、茂木迪、茂串直一郎、櫻木喬、柳生昌武、矢橋久雄、安住清、山本健、山本騰三郎、山本三郎、山中義男、山田實康、山田長、山口一雄、山口濟夫、山邊知己、吉村弘、李世家、劉榮增、達敬、若松登、渡邊一夫、渡邊孫五郎(百九十一名)

大連第二中學校の昭和六年度新入學生徒は左の通り決定、九日內報された

相賀憲三、青木衞彦、青木勝、青木三郎、秋丸正良、有馬利保、石河孟、伊勢正美、伊勢貞廣、磯口文夫、板見榮治郎、泉二三男、伊藤俊平、伊藤一二、飯河六郎、岩本一郎、岩田善美、岩井省三、井手菊、井城清一郎、植田稔、鵜飼良三郎、上谷璞三、江上誠司、岡村勲、岡村四一、上野一洋、梅田與四男、瓜谷郎、岡口滿洲男、小笠原長義、岡本正治、荻原通俊、小倉兼男、小田村周、落水眞澄、小野水介、大浦年久、大津陽一、大賀正之、神足秀正、香川仁道、加藤俊來、門脇茂、金子利男、川上久芳、川崎正、柏原美夫、加山五郎、川西松、菊野琢、喜田賀、井川照男、北村正美、木內貞孝、君澤正男、木村杲、草野理夫、久保寺貞春、隈部信、黑澤正、桑原五郎、兒玉安雄、小原常、小林敬夫、西塊信男、齋藤雄次、酒井勝太郎、酒井勝、坂根貞美、櫻井進、笹川秀治、佐藤正毅、佐藤和雄、佐藤利行、佐藤清、佐藤清夫、佐伯進、志津里曹道、柴田好一、篠田次郎、島田友一郎、志村貢夫、宿谷良一、城勇久夫、白井信雄、白井健太郎、白山隆一、菅原正夫、角藤代二、鈴木貞男、瀨川秀夫、積哲治、曾根達太郎、孫漾、高田勝男、高橋新八、高橋嘉之、高村充美、高林義賢、田島一生、田村和彦、高瀨太郎、王田博志、淵壽、田中和夫、田邊行健、種田實、津田秀男、土家宏次、津山秦藏、辛井信義、德久寬、戸谷敏一郎、中井明、中川透、中島俊介、中島文雄、中野信雄、中村是明、中村純人、中村忠行、仲矢潢、鳴尾吉郎、二階義若、西島正博、西田宏、西原圭之助、新田連城、根津幸平、野口力、野口滿、萩原直賢、長谷川一夫、花岡郁郎、花田耿介、濱岡齊一郎、濱元弘、濱屋勇、林田克朗、原田末男、疋田信作、久溶勇、日高靖、姫野多喜男、平井四郎、平川孝男、平大金吾、廣光義人、廣野日出男、日渡健一郎、福田陽一、藤井博、藤野隆彦、藤山雄次郎、藤本達也、細川久、舛永實郎、增永忠彦、松浦秉康、松井克己、松尾榮、松本登太郎、御厨英輔、宮崎滿雄、村上耕雄、村田昇、元堀管夫、森精市、森谷爾七、森永弘、楊井一彌、山口寬次郎、山口四郎、山崎直韓、山下四郎、山野浩、山邊和男、山本榮一、山本貫次、山本貞文、山本達也、山領巖、渦下良、横田三良、吉崎和男、吉田昭、芳野岩夫、吉村健衍、吉村登喜夫、王舒仁

安樂椅子

滿鐵のお歷々方が動物撲滅ひにした不屆きな犯人は見事本社において捕へました

……◇……

捕らへてみて驚いたのですが、それがお歷々さんの大概技藝委員の連中です。歷々のおなつさんが犯人であり、その張本人であるのではないのですが、まあその一人であつたらうといふ所から、顏役だけに代表的に捕へてここに寫眞を上げました。

……◇……

今度宴會で會つたら叱れるといふので犯人達はビクビクものです。充分改心の狀態者ですから勘業不檢學といふ所で赦してやりませう　その罪を悔い

【寫眞は嫌疑を受けて犯人代表となつた氣の毒なおなつさん】

虹と兜虫 (65)

龍膽寺雄作 一木弴畫

兜 (三)

「とにかく」

相手の娘にグヅグヅと冴えきらない態度に、子爵は神経をいらだたせて――きツぱりと痴太に宣言するんでした。

「宿の主人に電話をかけさせて、警察から誰か適當に人をよこして貰つて欲しい。その方が問題がはツきりするだらう。私が風呂からあがつて直接手續きをさつてもいゝが、一體事件の當事者は君なんだからね。私たちに嫌疑をかけるのは君たちの勝手だが、君たちから勝手に持物調べを受けたりする理由は毫もないのだ。……ま、ゆツくり私たちは風呂に這入つてるから、警察を呼びたまへ！」

チエッ！

痴太は無雑作に唾を地面に吐くんです。

こン畜生！こちとらア五百圓の財布をなくして蒼くなつてるのに相手は乙に構へて落ちついてアがる！變な娘ッ子と抱合つて今頃蒸風呂ン中へなんぞ這入つてアがつて、言葉つきと云ひ度胸骨と云ひ、身元の解せねえ野郎だ。――

しかし、それにしてもどうやら相手の云ひぐさの方が、道理にかなつてるんだから、さすがの痴太もこのところ、グッとつまッちまつたわけです。

どうも今夜は出來がわるい。はじめから相手の落ちつききつた態度に壓倒されてしまつて、ただ無闇にイライラするだけで、思ふことも云へないんです。

何しろ――風態のよくないゴロつきども相棒に、女の子を誘拐して來てるんです。今頃寒川はお薬をうまく〳〵落して、多胡の遊廓行きを承知させてしまつて居るかも知れません。それとも――多少なりゆきがもつれて、さツきもさう云つてた様に酒の酔ひを濃しでも喰らはせて、彼奴め一人で鼻の下をのばして居るんではないでせうか？

どツちにしても――こんな事實を警察の手で調べあげられでもしたら、それこそ虻蜂取らずです。と云つて――五百圓をマンマと誰かに盗まれて、そのまゝ引きさがるなんてことは、尚更出來ません。

痴太は唾を吐き、拇指の爪を噛み――最後に踵で岩を蹴つて、野獣の様に寒百科をほざくんでした

「よし！そんなら筋道立てた方法で調べて貰つて、それから改めてこちとらからの挨拶は致しませう」

さうして痴太は荒々しく一言

「おゝきにおやかましう……」

は、は、は！

痴太が蒸汽浴室を出て行つてしまふと、子爵は明るく笑ふんでした。

「さて、これで邪魔ものを追ッ拂つた。……琉璃ちやん。こゝにいらッしやい。……さ、またこゝへおかけ。……」

「今の人たち、あれなアに？」

琉璃は幾らか不安の心を鎭めて――湯氣の中に……さツきの様にまた彼に抱かれるんでした。

「お金本當に盗まれたのでせうか？」

「さア。……」

子爵は軽く恥づかしがる相手に愛撫をしながら、汗ばツたく頬ずりをして

「さツきからだまつて、あいつらの密談を聽いて居たんだけれど、どうも明るみへ出せる商賣をしてる奴等ではないとにらんだ。遊郭の話をしたり金の相談をしたり、あるひは女の子でも誘拐して來て その取引きでもしてるのかも知れない」

「取引きツてなアに？」

「女の子を誘拐して來て、だまかしてお女郎にでも賣らうとして居るのさ」

さ、――琉璃は子爵の諧謔な愛撫に桃色に興奮して

「あたくし、お女郎になつてみたい！」

滿日柳壇課題

▽題 「春が來た」「母」「旅」
▽締 三月十五着便
▽句 各題五句必ず別紙
▽宛 大連市能登町十高橋月南

けふの放送

大連 JQAK

三月十日午後七時

陸軍記念日の夕

▲ニユース▲オーケストラ(イ)君が代(ロ)ジヤパニスパトロール(トバニー作)(ハ)ミリタリマーチ(シユーベルト作)ヤマトホテル管絃樂團▲講話「現代戰の狀況と我陸軍の使命」關東軍司令部陸軍騎兵少佐新妻雄▲筑前琵琶「曾我夜討」法本山綱本旭昇▲新木音樂(宮城道雄作)(イ)初便り(ロ)童魚突、尺八小笠原米山、箏福永大勾當、唄木次初榮、同小笠原松子▲新講談「最後の中隊」白藤愛光、伴奏常盤座管絃樂團▲ラヂオ體操▲職業紹介事項▲料理獻立▲天氣豫報

東京 JOAK

三月十日午後六時廿五分

陸軍の夕

▲講演「奉天戰に就て」參謀次長陸軍中將二宮治重▲同「日露戰爭の回顧」軍事參議官陸軍大將井上幾太郎▲同「科學と兵器」陸軍技術本部長陸軍大將吉田豐彦▲ラヂオドラマ「奉天入城」(平山蘆江作)場景第一奉天城内市場の附近、第二同城門の附近、第三東京山の手の山田老人の家、第四日本橋裏町鐘屋店先、第五東京山の手の山田家の附近(配役)山田老人(大東鬼城)其の妻(村田式部)嫁キヌ子(村田美禰子)女中キヨ(高根百合子)高橋源兵衛(松本要次郎)職人勘六(山田巳之助)同善六(南一郎)キヌの兄源太郎(大矢市次郎)其の他、伴奏指揮上宮壽

第卅一回 滿日勝繼碁戰 (井上氏一回 勝二回目)

初段 井上大市氏
三子 高本吉郎氏

—【4】—

○六一ニの十二 ●六二ハの十二 ○六三チの十 ●六四リの十
○六五チの十一 ●六六リの十一 ○六七チの十三 ●六八リの十二
○六九ヘの十三 ●七〇ルの九 ○七一チの八 ●七二チの九
○七三ワの八 ●七四カの十 ○七五ヘの十七 ●七六ニの十七
○七七ホの十五 ●七八ニの十五 ○七九ニの十三 ●八〇ハの十三

▲清水三段講評 黒六四は(い)の方に押したい其の時白(ろ)なれば黒(は)に覗き白(に)黒(ほ)白(へ)黒六九と打ち右邊白の一團は殆ほ安定せず之れに反し右下隅より下邊一帶は黒の大模様を形成して大に優勢となるでしよう黒七六は緩い(と)に尖み頂け白(ち)に立つとき黒(り)に打ちて廿三、廿五の白を攻め立つるがよい